土地の調査を了り

一後は自由移民も送る

大藏男の滿洲問題質問

(10)

は考へて居る次繁であります。 ふやうな機会を得なかつた次繁で れ、腕口楽等に断でやって見たいさいふやうに戦 林民を同時に各方館に読みるさい ります、是からのた所ご盆然美つた地球無候の方一復誌になりましたやうに、各種の 者も居ります。

と 増加して来ることで 進んで来ますれば、解音楽等に對しまし は、解音楽等に對しまして来ることで

こ安協助まで運じせたいで関策な態度なさつてゐる

に開くが、此際貴下の再考を促下に殉ずるため二十六日辭表を下に殉ずるため二十六日辭表を職長に出ずさいひ、又國同の山職長に出ずさいひ、又國同の山

4 介 圭 月 挈

辭表撤回理由

望月氏の心境談

で変しい。山道氏等の無誠な友識にで変し、山道氏等の無誠な友識になる。

北鐵交渉再開を提議

譲渡價格を中心に折衝

ない。 で全様では、 ない。 ない。 ない。 ででは、 ない。 ででは、 ない。 ででは、 ない。 ででは、 ない。 ででは、 ででは、

望月氏辭表撤回

熱誠な友誼に感じて

農村對策追究

により本日午前十時半から十一時微熱はあるが登院可なりさの診臓

内訌休戦の政友會

▼東京特電二十六日發】 嵯山交極の熱熱膨膨に騙うる熱療院の端本、近畿氏等の部間に高速するといふがいる。次、大ので、この點に貴族院の苦惱があつて、その結果一路倒闊に邁進するといふがいる。でないので、この點に貴族院の苦惱があつて、その結果一路倒闊に邁進するといふがいる。でないので、この點に貴族院の指表をつけることをはして慎重に考究しては多難に難しては貴族院は最早就でことを興することはつたが、碳が部内にお見て対極の戦薬が聴じより内閣の経緯を誇らうとする策略に難しては貴族院は最早就てこを興ずることはない、いれ渡にこの結束をつけることを誤いてゐるので、貴族院さらては貴族院は最早就でき、の上問題の擴大を恐れ、いいれ渡にこの結束をつけることを誤いてゐるので、貴族院さらては音楽院におから、ので、この點に貴族院は最早就でき、少然たる態度は執り得ないものと見られる



治代票本等 人帽 縣武 村本 人侧 地番一州河湖公東市 東大 駐銀日洲海社會武博 新,上

衣 0

同午後三時五十分着驛 廿七日午前六時廿分

には之を以って民政、國同に働い、従って政策本位を以って陸む事ではないって陸む事の立案が決つた時の。

政友內爭一段落

出現を喜ばぬ貴族院

決然倒閣に邁進し得ず

津雲、西方兩氏復黨か

だらう、お恋書なら

れても、四分は、貴方さまの

言葉を書き

雨つてしまふのでござ

り同時に各個城上低の線、輸出の外の場合の地域を表現との大きない。

かれる 武市の赤軍

この間中の御心遊びや、

お手紙を採見我

る協定を維結

の影響をなしたものゝ如く正

香港丸 二十七日午前八時

東京特電二十六日發
北郷のツ歌川従来覚六名も釋版されるの後氏も決定をみたため北郷東京食職もいよく〜興齢の選びて東京・後の大阪山、二十六日發
北郷のソ歌川従来覚六名も釋版をしているので極端をの歌歌の歌駆は異り歌歌を出るにいたなり、ユレニエフ大使もこれに貢献し、しから経前より襲撃した骨線を振繋することを説明してゐるので極端後の突然の歌駆は異り襲撃した骨線を振撃することを説明される。ソ歌嶼は悪歌の歌駆は異り襲撃した骨線を振撃することを説明してゐるので極端後の突然の歌駆は異り襲撃した骨線を振撃することを説明してゐるので極端後の突然の歌駆は異り襲撃した一般によった。特成者たる襲田外根は再開後の突然においてはソ歌嶼において紙歌画を離かってあるので極端後の突然の歌駆は異り襲撃を出かってはり、ユレニエフ大使は二、三日中に廣田外相に對しこれが再開に関する起表をされたき留を繋割し、ユレニス大使は一十六日發
北郷のソ歌川従来覚六名も釋放されるの後氏も決定をみたため北郷東京食職もいまくく東院の選びて東京特電二十六日發
北郷のソ歌川従来覚六名も釋放されるの後氏も決定をみたため北郷東京食職もいまくく東院の選びて東京・大使はしないか、主義がされてゐる、際田外根でしてはソ歌嶼がある問題で、新提案として一億五千萬圓を言いたなり、ユレニエフ大使は一十六日登
北郷の三世代を表記した。として一億五千萬圓を言いたなり、ユレニエフ大使は一十六日登
北郷の東京食職もいるといた。東京会職もいまり、東京会職もいまく、東院の選びて東京会職を表記した。

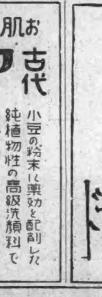
は、身の難りの始来から分でし には父も母もなく、叔母夫婦に には父も母もなく、叔母夫婦に には父も母もなく、叔母夫婦に でないので、私 ま仰言つて下さいまずが、いつ

四月には、泉椀の試験がご なければならないのでございま

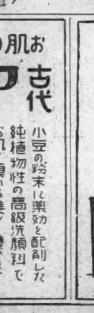
丁雕邦男樣

様子は、 しか、その母の直影に、悲

古代 お肌を真から美しく養ひます 植物性の高級洗顔料 豆の粉末に薬効と











茶界の 與四十六兩番私房间静市 例即 店商吉和木鈴 全開茶 香九三四〇八京東營提

集題講

試施。 信講 日を 九月 問題 大里市

(56)

實施 郷は三月二十日回に なるものご康慰される、なほ値下 いた

滿洲國郵便料金

三月より値下確實

の難能を真う あつて

社員會常任幹事

子館に降いて覧って、

理解して欲に

御厚意のほどはよく

記葉を動きますさ、 私は このや

の、お目にふれ

書けなかつた。 様子は、 を打つたが、様子は、

たものさ、即ぶぶ下さいますから かったものさ、即ぶぶ下さいますから ださまもお書きわそばさなか

結婚申込 (四)

思はれるので

電報料値下期

三月廿日頃の見込

遞信當局
ど協定稀

盛に演習

の 筒井書記官 (新京特第二十六日糵) 外務省情報部より駐滿大使館情報除長に荣輔もた筒井書記官は二十五日午後七時半嶋で着

RE 0

ばならの形 やめれていっす 首根、そろう さになっ 0 った巉山氏がやめれ

内閣中鐵 0 通過までの紛かな。

だものたりく 大平洋の波

0

共に値下げる

通通信外に 0

報い場別が変に自然増加により少か

は継来の電報取扱戦に立職せる間、

北滿國境水運

新生面を拓く

新駐支英一便

発を数手されてゐないので、今後

課長級多數を占む

兵師長の情況報告、軍

首相けふ登院

政黨連繫の

は昨日午後稲田博士の診院の經界。は二十五日芝三総等で院内外総称「り招言おり、建部製粉縣製は前田一十四日穂飛行機にて急遽東上でた」近と連ば客の電視を取了二十六日登画通」整廊首根「東京二十六日登画通」整成館で 満洲電信電話館社に校務餐館房よ | 繁製都起網紙中のため代行とて二一が、右は山内総銀年前十 時半から 根本方針

になった。

の計議を有

手鞭地鄉

手織のお言恵で、私の心は一

まして帰し識さざいません。 まして帰し難さざいません。 おきなる者の決かをおゆるし

た壁にかいつた母のうつと神を見れた際に、ま

止さなる奏効観者誰も出來無試験開院則呈・名古屋赤藻層下 北許一八法度百法。から六大刺戦放射位くすれ 以 附一八法度百法。辞明用高速度治療法公開日

一十七日に大戦後 一十七日に大戦後 一十七日に大戦後

明朝八時から開始

届日その儘の

H

世界の

日衣の勇士

明日二回來連

なるとや菓子店

半次耶

短管三本人(別川社)

慢性吸初感染品

正殿勤民樓の屋根に平和の鳩

盛典の式場拜觀記

ヤレーデには観歌御用自動車 はれる窓搬らすがく~さ眠 をれからだら?~嫉を左続す 議定書の鑑印が行はれた思 には悪運門、衛兵窓兵の鋭い あるさころである、二階外 れば悪運門、衛兵窓兵の鋭い あるさころである、二階外 れば悪運門、衛兵窓兵の鋭い あるさころである、二階外 れば悪運門、南兵窓兵の鋭い あるさころである、二階外 同門なくゞる十五、六メート 同門なくゞる十五、六メート を数なる登橋の大戦な行はれた電機 あっ式場であり、かつて日浦 あっ式場であり、かつて日浦 あっ式場であり、かつて日浦

しぐいく 値段がつり上げられる

躍進する日滿官民

春風和やかに旗の波

擴がるデマに

研究から歸社

大連驛を中心に活躍

堅氣を裝ふ女白浪

春の誘拐で御用

消費組合で

萬引失敗

からも二十餘點の難品が暴力を販売を表見し、また各人のた女白浪で家宅捜査の際店を提城に常智的裏引を

教見も下信してゐるがか在間影響を驚んでなり、

哈市の家屋税

子響では連日選忙機動就一十一日山東脚販を受論で記るを製み防止に順地さなつて一日清州國部政党部で記って横力製成に努めてねたが、まる 山東馬賊が潜入



試驗濟の權威ある優秀品

青島盆成五金行から

(東京本版(16) がの一味八名が町に競技老版(16)がの一味八名が町一味八名が町 見逮捕し背後關係を取調べた

帰客運賃引下げ 商船ご近郵には痛手

山城屋等品店

謝近火御見舞 大連市勢町一七 大連市参町一七 大連市参町一七

世年十月甲旬出級の職盗無龍汉東 を考えた恐怖の底に戦ですること を考えた恐怖の底に戦ですること 地を脱したハルビン機蔵験別館事 地を脱したハルビン機蔵験別館事 が貧山内忠三郎氏は寒れた験 を表えた恐怖の底に戦ですること

神勢町薬局 大連市体 新三

謝近火御見舞

モード婦人洋服店大連市伊勢町一八大連市伊勢町一八

際通商部を相手取り

世四萬圓請求訴訟

謝近火御見舞 サツボロカフェー大連市山崎海

謝近火御見舞

子 號 性 用 十本人 二円〇〇子機性及河壁用 十本人 一円八〇

友田合資會社 東京(1000年)人 七月七年 東京(1000年)人 七月七年

御卒業。絕好9記念品 **8**



満洲国御大典記念 パテー會社後援

、ビー特別費出へ

THE THEORY OF THE OWNER OF THE WAY 小型映畵をみ始めになるなら是非此好機に パテーム型撮影機 三種の中一番お買上に對してパテーム型撮影機 三種の中一番お買上に對してパテーキード映寫機 (1九團) 一臺 進星 バテーキード映寫機CIAB)一 二月廿四日より四月十五日迄

は三十萬國の巨標に塗してゐる 月大祭典を帰行する 大連神社月次祭 · 天気子報 日活館の『大懸賞』明日夕刊にて發表 春の子供乗物



九年度から實施方針

北西の風晴一時墨

の出張販賣稅と共に

課税する

関を見込んである。 次 地域税同僚百分の四の が現税同僚百分の四の

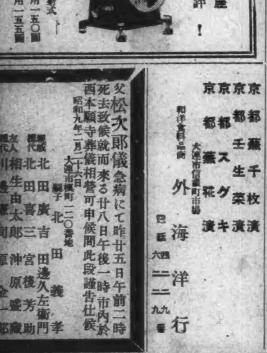
市は適用されない方針である。右 であるのにあらずして一は租税公 本の原則により、一は租税公 本の原則により、一は租税公 であるが、方



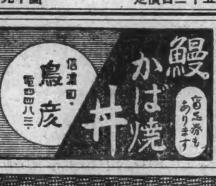
れら畵胞 **ビ見番** 演 共 演作監 1 6氏 演 共 演品督

をンガルオノツミの判評大で比無牢堅に祝級進の方樣子御」い愛可 第一〇二號 第八 六 號 五 四號 第一〇一號 定價七十五圖 定價三十圖 定價百九十圓 定價百〇五團 定價五十圖 定價百三十五圖





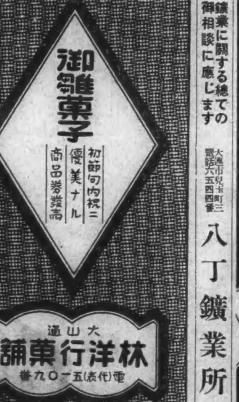
E. CA



河北東子 優美ナル

















(可謂物便都穩空事)

爾忘

(29)



新金融制度確立期

支那錢莊

凋落と

最近の支配合地の後数の現版を記 をか或は食臓するかに致て天津園 を動戦所級の鬼水融氏郷でになる である。

界は丸流れの患況にある 界は丸流れの患況にある かに陥りたるは、南洋華僑より の送金が減少したため汕頭市内 の送金が減少したため汕頭市内 の送金が減少したため川頭市内

厦门 (上海申報十二月十一日 新式銀行の貸出引締めから銭店 新式銀行の貸出引締めから銭店

二、各地銭莊の現狀

既の破行してるた銀町を禁止して既の破行してるた銀町を洗剤の砂川吹元珠策(従来銭

時の杞憂

・結果、物質薬酸と一般民衆の生活を育すこさ 一般の工業者も、金融の途 離さなり、线症に金融を求めて るた一般の工業者も、金融の途 性絶し商取引は極度に不極に図 なであらうこさ

新教教館に大連化を来ず一大統 一連は、近いて物資 が、近いて物資

は一概画者の注目をで

等々であったが、第一から何三ま

が半部にして観歌に現れるに至っ か半部にして観歌に現れるに至っ では戦略は現れないが第四は催

日

大、各工業別に流すさく単位子側と ・ 本郷に立たにかは方品である。 ・ 本郷に立たでのかますればたののないである。 ・ 本郷に立たののをいればたののないである。 ・ 本郷に立たののかのでは、本郷に立て、大学を ・ 本郷に立たののをで、本語のでである。 ・ 本郷に立たでのから、本学のでである。 ・ 本郷に立たでのから、本学のでである。 ・ 本郷に立たでのからればたののかである。 ・ 本郷に立たである工業をがある。 ・ 本郷に立たでのから、本学のでである。 ・ 本郷に立たである工業をがある。 ・ 本郷に立たである工業をがある。 ・ 本郷に立たである工業をがある。 ・ 本郷に立たである工業をがある。 ・ 本郷による。 ・ 本郷による。 ・ 本郷による。 ・ 本郷にはかは各記さら報道に様。 ・ 本郷による。 ・ 本郷にはかは各記さられば、 ・ 本郷による。 ・ 本郷である。 ・

躍的の膨脹 度大連工 業界

大橋に現在の銀網駅へ会員五分二 大橋に現在の銀網駅へ会員五分二 大橋に現在の銀網駅へ会員五分二 大橋に現在の銀網駅へ会員五分二 大橋を表する事になってる 大橋を表する事になってる 大橋を表する事になってる 大橋を表する事になってる

▲線のかける 大は百九十二萬 左の如く瀬塔を 高のなる。 大は百九十二萬 大の如く瀬塔を 高のなる。

御婦人九十

以上の競成を要する事になってる る、同職や会は二十二日会合を解。り、最近は六ケ月間空能の像定で たる、同職や会は三十二日会合を解。り、最近は六ケ月間空能の像定で たる、同職や会は三十二日会合を解。り、最近は六ケ月間空能の像定で たる地方同業組合は天々或権類事まなった。この職所引と技態が 事まなった。この職所引と技態が 要もを限つて取扱ふこさ 要もを限つて取扱ふこさ 要もなった。この職所引と技能が を変に含らしめること で、名乗化。 一、イギリス蝦鋼舎社を新設し、 で、名乗化。 で、名乗化。 で、名乗化。 で、この職所引と技能解 で、名乗化。 で、この職所引と技能解 で、名乗化。 で、名乗化。 で、名乗化。 で、この職所引と技能解 で、この職所引と技能解 で、る事化。 一、2000年代からので、合乗化。 一、2000年代からので、合乗化。 一、2000年代からので、合乗化。 一、2000年代が、2000年代の場合で、合乗化。 一、2000年代のまた。この職所引と技能解析。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 一、2000年代のまた。 2000年代のまた。 2000年代のまた。

◇四三三酰

英國鐵

鋼界

合理化機運到來

滿洲國内の諸建設で 但油房界は未曾有の不振

滿鐵各試作場 方案會議

能伝域に開かれた試験場方宋倉職 供樂部で

の後を受けた昭和九年度清爽各試 は当社は集新に於いて開かれた 出席者は本社側香村県務課長以 下各主任、撫順、開原、四平街 新夏、安東、公主嶺、郷家屯、 漁商、齊々哈爾、海倫、海龍、 際口、敦化

門門さなつてゐる。即ち一九

変質館が 然も一方におい 単近の食料を付きなってもた郷

を は かき場合に 京郷れば外國品に 野する 意見が一致 せりさ 製造して ある、 歌府 で 関 計 に 解 さ が 今 し ら 即 化 家 に 野する 意見が 一 致 せり さ 製造した と 野 する 意見が 一 致 せり さ 製造した と 明 本 が 今後 積極的に 本 間 題 に 野 する 意見が 一 致 せり さ 製造した

の各談作場当低の他、滿洲國、總 原材よび大連農事館社の代表らで 定額中両地方部是、香村農療課長 の接続あり、際庭試作場の九年度 の接続あり、際庭試作場の九年度 製を合理化する時期が銀承した事 要表により、右髄告案に進ひ鑑鋼 対表により、右髄告案に進ひ鑑鋼 メイ氏で蔵標ネザイル・チエンバ

本 地域である。 はがである。 はがでながなが。 はがながなが。 はがながなが。 はがでながなが。 はがでながながなが。 はがながなが。 はがながながながながなが。 はがながながながながながながなが あるのではないか さ 見られて 「自然相場も再び軟調 「梱さ内滿定跡船にて

も 大員方の安値である、 の手口を示せば左の如も(単位千 が)

三 井清 三〇 瓜

日産更に

米の銀吊上げに

支那側反省要求

大汽社債 八百萬圓發行

大日本製氷合併 二六、 能の日本部製練式館はでは今時更 八八、 に日本一の製料館出するとさいない。 1十七萬園)を合併するとさいない。 11年十二日間)を合併するとさいない。 11年本一の製料館はでは今時更 11年本一の製料を 11年本の 11

他の各工業も未曾有の活気を示し、一萬八千何塔、金原工業十二颗、一二萬八千何塔、金原工業十二颗、

大連冷能では全國大阪野村選家引大連冷能では全國大阪野村選家引大連冷能では全國大阪野村選家引大連冷酷、日本前十一時から本社に臨時株式 総會で決定

営口迄延長

ものさ見ら

實業部で滿鐵が

最後的調查敢行

北滿の特産收穫狀況を

豆低落

たの如くは無い たの如くは無い 二十八日 全会 二十八日 全会

輸組聯合會

常務理事決定

恵品の各市場は

三月一

一月末日限 大連特產取引

續騰の蜜柑は

再び軟調を懸念

出廻終了期を控へ輸入増大

時代出場であるが、本船はあいても転にその窓を増加し、単においても転にその窓を増加し、単には正面を取けるが、本地には正面を取けるが、本地には正面を取りるが、本地には正面を収りるが、本地には正面を以上のもの百七般 はいづれも四千地級の たっても非常に便利になるか、終察になっても非常に便利になる外、終察になっても非常に便利になる外、終察になる外、終察になる外、終察になる外、終察になるが、がある。 デイゼル船

新二国七十八銭さ蛟郷にあつたが されて活況を楽し、根場も三井饗 されて活況を楽し、根場も三井饗 先安氣配商狀

大連の変粉

◆定期前場(単位校) 今定期前場(単位校) 等付、高値 安値 大引 期近 111(20 111(20 111(20 111(20 111(20 111(20 111(20 112(20 1

新四十後高、鐘紡同事、鐘新四一て弱し正金銀行は輸入ビルに對し、沖一種へ沖一銀、百一年度の前場寄は大株三十錢高 事は弱含み関散圏は北方筋質氣に入り地株保合 上海二十六日鉄 標金小巾保合 上海 (上海二十六日鉄) 標金小巾保合

五十事 三五〇

月月月月前間等前間引 100000 100000 100000 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10

公 一〇九〇 公子枚 五百箱 一七五〇

生物强·保官確実 出納强·保官確実 出納强·保官確実 日本之間 東西西五三世。

学 級 | 一部ででは、 | では、 | では、

ッショ正面衝突

伊國の投ずる

所行数

豫期を裏切

かに議事進行

滿洲國極東大會參加問題

首藏文三相交互會談

東京特曜二十六日襲】 寒寒散継に二十六日院内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聴いただけ、東京特曜二十六日襲」寒寒散継に二十六日院内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聴いただけ、東京特曜二十六日襲」寒寒散継に二十六日院内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聴いただけ、東京特曜二十六日襲」寒寒散継に二十六日院内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聴いただけ

るから、何れ問題の懸ほが明らかになるものと考へてゐる故に自己の邀逐その他に就いては則下午院內において饗藤竜桃と愈見と最近新聞紙上に自己に顕職する機べの問題が解へられてゐるが、之に配しては則下崇極院に於いてその與相ケ発明すべき意識秀儀が問題され鄭萱中であるが、之に配しては則下崇極地を飲見と最近新聞紙上に自己に顕職する機べの問題が解へられてゐるが、之に聞い文相の單獨辭職などは問題でない。そみてゐるは既に文相の單獨辭職などは問題でない。そみてゐる 合置見、『東京二十六日登画通』鑑賞前根に襲撃郷館後院内で蘇檬駅。皆を述べ首根の諒繁を求める所あつた

た、問題が明かさなれば所信を標理に打引するできます。 問題が微妙であるから軽々しく自分より詳月ンにつるが、方倉見後意識首様は堀山交根さも釣見と事懐を聴取らたが峨山交根は譲るるが、方倉見後意識首様は堀山交根さも釣見と事懐を聴取らたが峨山交根は譲ると でないとの所信を披瀝ら 薔ٔ織蔵根も右に同意し縁までこの際自殿すべきださの意見を述べた機様であ政府全體の責任でないとの所信を披瀝ら 薔ٔ織蔵根も右に同意し縁までこの際自殿すべきださの意見を述べた機様であ政府全體の責任でないとの所信を披瀝し 薔ٔ織蔵根も石に同意し縁までこの際自殿すべきださの意見を述べた機様であ

称名に顧用外根を訪問し、北郷後一ので、鷺で蘇睺峠より右間断繁純 | 交徴を飛鰈して恋安へ無き事態に 総かさられん事か申出るさころの | 東京二十六日安園通 ユレニエ | 製造も糠倣まれて帰國する事になつた | て来たが今やその主張を撤回して | 能かさられん事か申出るさころの | なった日安園通 | ユレニエ | 製造も糠倣まれて帰國する事さな | まで北線交渉を平賦せずさ主張し なった旨を述べ、就いては流洲國

隊算總會平凡に散會

第五師團

長に榮轉

に一進版をみるものと別様されて

意はであ、遊響像のは最近要集された新機をはであ、遊響像のは最近要集された新機上映三日十日夜戦用が車によりシェリア

奉天衛生施設

係の獨立考

党に集中せる赤軍駐屯部隊は二に達した情報によればアムール

赤軍交代

と述べその態度は慇懃を極めた

アムール沿岸

半参謀長

緊急質問も現はれず

も養くスツカリ回後して居ない 首相の健康に黙し教験院順は確 が関する。

見られて居た盛その事と あるが首様に黙する質問者は変り 六日質問職者は全く事務帳のとのた察職前様は気も振り してあつた標村養一氏。岩食道里、八日の曜日を以て質問終了するをか登院、教族認識算機會に 男、遠田良選男等が質問を終了し、否やは時間表され或ひは集襲機会 大蔵公認与は質問験者に二時間縁 を照に二日間延長する事でなるか登院、教族認識算機會に 男、遠田良選男等が質問を終了し 否やは時間視され或ひは集襲機会 大蔵公認与は質問を終了し、否やは時間視され或ひは集襲機会 大蔵公認・一大・一大・日登画通過 線領引能 なく前根に黙する質問者は変り 六日質問験者は全く事務帳のとのた。

を以て来る二十八日 軽難能を執行 て現金或は小切手で触入する方法: 一臂に付三十二銭五順の割合な以

中將中村孝太郎 補東京整備司令官 軍定期異動決定

部が多葉の

【多天特體二十六日整】人口増加 に供ふ衛生施設の完備については 率天地方参類では防防がら衛生 率天地方参数ですらりて先づ第一に 係を分離類ですらりて先づ第一に

英雄の繁発病舎燃酸の彩あり二、 空場舎の新設が必要さされ、三空地病舎の新設が必要さされ、三空地病舎の収容には

氏之前見影響となりりかない。 三日外務人民委員長リトヴィット 三日外務人民委員長リトヴィット ソ聯に注意 漁區競賣に開し

けふの議會

大田大使が

十六日左の洪泉を衆職院に振掛 四法案衆院提出

兩三日に再開の運び

(使外相を訪れ

きのふ貴族院豫算總會 参加 せしむるやう努 満州國が 極東大會に

を農林省より離さい を農林省より離さい

林陸相

てゆきたい

また文権の近くに辿り日本刀を撮して お支権の近くに辿り日本刀を撮して お支権の近くに辿り日本刀を撮して お支権の近くに辿り日本刀を撮して あた文権の近くに辿り日本刀を撮して あた文権の近くに辿り日本刀を撮しる。

黄金の彌撒 壯漢、文相に 大臣室で辭職を勸告

張學良

漢口着任

を | 松村君 文書内には※力或はクーに・・・ 文書内には※力或はクー 値下げは四 一日か

加入案内あり贈呈東京京橋第一相互館

外務出先官憲の情報

首様に難じ一張能を耐じて大デス 対を機能する最高明し確率たる決 の的となつてある

されるのが一方イタリーもアロッ 磁解と同じ途を執るが否かを選供 意の程を売してあるこれに野するイタザオーストリヤ機能に非常な反應を 殿するものとして模摩に激励し版 るもの、如くこれに野するイタザオーストリヤ機能に非常な反應を 殿するものとして模摩に激励し版 るもの、如くこれに野するイタザオーストリヤ機能に非常な反應を 殿するものとして模摩に激励し版 るもの、如くこれに野するイタザオーストリヤ機能に連ずるイタザ 大の電道を関いて大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するイタザオーストリヤの横に大きない。 これに野するものでして法段の形を表している。 これに野ない。 これに野ないが、これに野ないを表しまない。 これに野ないを表しまない。 これに関係を表しまない。 これに教育ない。 これに野ないを表しまない。 これに野ないを表しまない。 これに関係を表しまない。 これに野ないを表しまない。 これに野ないを表しまない。 これによりを表しまない。 これに教育ないを表しまない。 これによりない。 これに野ないを表しまない。 これにないを表しまない。 これにないまない。 これにない これにない これにないまない。 これにない これにない これにない これにないる これにない これにないる これにないまない。 これにない これにない これにないる これにない これにないる これ

して「大概さ金」さな以て野旅す ランスはドイツ戦戦船の剣脚に繋が の剣脚に繋が、ファスはドイツ戦戦船の剣脚に繋が

質に決定

日魯側反

岩倉道俱男際軍部局上權

解。降では の機はすい 添添数・

一、昭和九年度歲入歲出職第一六日午後一時二十五分陳會

わが在満將兵に

休養を與へよ

たさいふこさを帰っていていることを解されていることを帰っていました。 大き

のではないさ思い

長よりが戦所級の如く動戦税(ダ

米國の軍

三分に修正

脈脈脈がなる物板が、 かさ私は思います、 ないなるなは思います。

無理ださ思ひます

をして、は変替の時に一々家族を人後におしてできらか、官舎を……家族を人後においる。成嫌にはる、像し私実は、如何なもの中には非常な資極になる、像し私実は、如何なもの中に近れる官舎を選るの様にはの、の人後におして、は大きなできらいふ資格に同じに代って、は、如何なもの中に近いる。成婚に近ばれて、の人をにおして、などの人ができない。

まして何等の慰藉

岩倉道俱男の質問

になることはどうかとは 大きな、とに随って何時も

日

幸极

東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段) 東京文理大 吉田地公本道四段)

郷骸府遍遺取、餓事、鰤窓公司、 時より奉天總領事館において朝総 では、これがため去る二十四日午後一

旅順市

會

九年度豫算可決

世とめ残りの職業者につい 階格検査表等により約半戦

色で陳原の前後腰衽などは金色の

道五段大將)吉田五郎

春信を聴く

ング満鐵マ

果京商大 馬淵友次 (大連一中

大西、佐藤剛議皇病戦、 大西、佐藤剛議皇病戦、 大西、佐藤剛議皇病戦、

浦鰕重役會議は正副機裁の新京行

滿鐵重役會議

九年度採用者內定

特技者ピックアップ

R

不たのであ

州出典に象り

・皇帝の祭服

五彩絢爛目を奪ふ計り

郊祭式典に御召

却つて

五、五、三比率の如きにも相

粒米側に感謝を奥へたもの

ありますが、御承北陸

ゆれさて

ってなければなら

選の中央に

市

[・DOCH祭書

語在原図三四四 関日 図月十一日、十二日 及日等資格者

ないる規定は一つもなく、 それと、一般地の歴史もありませ うし、他のて種々の据る方がご さいます、彼の日光東原宮の標 に「将軍御恐忱の獅子」とて神 でいます、彼の日光東原宮の標

大連神社の狛

●頭の姿勢につきましては前時す

であるさ

もありますので一口に新うさは どもるさ信じます。

五餘。

一七七五 新株

奉天省金融合作社書記 養成所講習生募集 一、入所資格 (イ)公學堂高等科、公學校高級科、 又ハント同等以上學校卒業生 (ロ)滿鐵日語檢定試驗三等合格程度以上 (ハ)年齢十八歲以上三十歲未滿ノ滿洲國人 、募集人員 約三十名 、養成期間 三個月(四月一日間下 、養成終了後ノ配馬

の一体で思ひます。

すべて美術家の苦心斑される態

品二三十銭高新東日産一圏捌み高 品二三十銭高新東日産一圏捌み高

◆奉天國幣對金票 ハ七、六〇 八十 八七、六〇 八十 一〇六、八〇 一〇六

八七、六〇

藏高等工科學校

市場電報

式へ短期

も下を向く

當市强保合

せられたものでありまして、純 生したものな、大連総武に奉機 生したものな、大連総武に奉機 を前太郎氏が蒙古よりはこばせ 球選手)成富猛(社員の子)

よつて据点方は

要らせる機なわけにはいきませっの低品であることはれてかりま

武物所送柳立寄り下さいませる。

新空 | | | 東空 取 二二二當

三九九〇

胸觸八順(網珠選手)

下現役戦事務総職部域に指手をもって後の日程はよう体験総事級以上

加萨文吉C柔道三段) 市川東(野球選手)

松田賞C杜員義弟)

社員會各部々長

新舊幹事會午後日

▲大◆編· 一大分高高 高・商・商・

▲早大專門部 川島孝吉 〈劒道三一

を観然に刺繍・其他の部分には日月 を観然に刺繍・其他の部分には日月 を観然に刺繍・する外「日月萬壽記」 を観然に刺繍・する外「日月萬壽記」

鈴木築次郎(陸上主

◆拓蕪大學 東峰常二(劍弓三段 支那語首席)臘川松次(相撲大

▲ 長崎高高 闡明(社員の子)松浦 正雄(財順大連出身)岡西利夫 (元社員の子)田口正二郎(劍 道三段大將)

滿米穀商 業組合 第二十六日曜』 全では二十七日午後一時 ・ホテルにて組合機会を ・北テルにて組合機会を

当二十七日午後四時三十分養列車満鰻八田副總裁は御大奥参列の作

八田滿鐵副總裁

大豆

續落

成期間中ノ手當

月額國幣武拾圓ヲ支

シー書記トシテ新設合作社ニ配屬 終了後ノ配屬 養成ヲ終了シタル時期間 三個月(四月一日開所ノ豫定)

決定ス

拾

、帝政實施當日に社員會より宣表が排来されから各種各様の規約を が出来されから各種各様の規約を が出来されから各種各様の規約を が出来されから各種各様の規約を はなるのでこれを統一すべく

低に入り左のごさく決定したへ▲ 都提出の草葉を番輪をぶ、つとい が提出の草葉を番輪をぶ、つとい

日午前七時四十分着列車に美質爾氏(銀路標局長)二

九時費はさにて北行明氏(関東軍軍警標監)

利組合創立

發起人

八會を奉天で

に於ける歌響事より昭和八年度の 総員會の活動に関する地質をなる 年後四時二十分散會、直に滿洲館 東京 一直に滿洲館

裁以下伍堂、十河

二郎氏 (関東総監祭官)

調副委員長以下經調關係者も加は 本總務部長等基集、午後は田所經 本總務部長等基集、午後は田所經

以下

審議したが何れも最後の決定を見事と、同局職制改正問題等を一生度後第、同局職制改正問題等を

□ 本高 八十車 出來高 八十車 出來高 八十車 日本高 八十車 日本高 八十車 大豆(袋込三五五年) 西三五 子枚 一〇七五

恒氏(操體役陸軍中將)同壯吾氏(關東圖蜂部)同

國産繼手第

◎師華專修科

◎英語科}各若干名

後場一節

學資格高等學

大學 新 啟 四月 Ξ

奉天省金融合作總處

大同三年二月 日 一一一五日施行大同三年二月 日 一月二十五日施行 奉天省公署內

校學學

日本大學寫師

○ は意 詳細へ東京神田三崎町岐部宛志両者心得 ○ 試験 期 日 三月卅一日(土)

一の理想品

用品 一式商 三四三三曲 電話是二四九六番

日本橋葉日

淋病消湯2宇留神湯

際古

歐洲經濟の勢情を観る歌いなる 平價切下と其の影響を誘奏 意義深き満洲帝國智慧 陸、商相。更选、禁改局

行發會協事外本日

中歐小協商國を繞る外交經濟師 イタリー會議の改革

#

麻袋强含み

糸

一一製

一局

を表本他で真って唇たのではお客 れると云ふ吟感の水を動出したの です、心力を微彩者は「此部は徹 が絶楽者表でも安くさへわれば安

京美容法講習會 期日 三月二日午後一時より

候療法、温泉療法・高山療法 は遊山、馳栗、糠地、糠居、 はではなりになった。

使用するのも効果があります。なほる息の強組をがあります、なほる息の強組を

主催

日

貨が良質を編逐するの

テルミー

神経の前十時から午後二時間、七時間か三時間は外に出し、その 前十時から午後二時頭流ばじめば *** 一時間が三時間は外に出し、その *** 一年 *** 「一年 ** 「一年

幸役

何よりも大切です。沈して百千さなかから入って行った方がさればいつけてやることがの表にからないのでであることがのない。

いて驚えられるだけの転を燃える子供には人學前に除り無理なしな

日

草花や

盆栽

外氣に馴らせ

そろそろ準備して下さい

分ありません、花ものは能がついた方がよい、一般に悪や根のはびこつてぬるものほご水を多く要求さるよのはど水を多く要求することも心得て置かればなりません。土の古くなった盆栽嬢はすれば軽音を勝けますが、骶や非の出ない方が安然

先づ病人の癖に同情を持つ事

を お妹さ んは恐怖感に あのです、放

一般では先う様人のこの紙に かいまして眺るさか軽蔑するさかい ないましては説後法、作業法、鑑 がなってが大切です、治療 がなってする。 がはることが大切です、治療 がなっている。 がはまま他種々あり

灌水は毎日一回位

には實物に就て 数を覺えさせる ふ誇りさ興味では大人の想像もつて「慰校の生徒になるんだ」さい

しく見ってやり活

な夢を描いてるます、

子供の『自由書』

り知れない大きな

學適齢期になるさ子供は米知な 活用させること

學校への興味を

の。暴君。から 社會

人學適齢の 坊ちやんや 嬢ちやんを 如何に導くべきか

動し、子供にさつては力化です。 動からすぐ手や足の出てゐる人物 があってく手や足の出てゐる人物 か、出來上つた怪品に難しては数 長の立派な目盛です。繪を描かせ 出るやうになり胴門につくやうに 聴から出て居た手がやがて首から

一般の説になって居ります。
しあつたのですが、最近では、仲あつたのですが、最近では、仲を入る子供、野える子供にはざんざかなるといふのが、最近では、仲の説になって居ります。 め、出来上つた作品に難しては讃います。

? になかったのですが之からは親さればかないさ、要楽進歩が遅れる たどかないさ、要楽進歩が遅れる たどかないさ、要楽進歩が遅れる 小學校へ入つて一番光生な州らせ はきとやること 物事は總ではき

るのは、はにかみやで、何な脚 暴力の位の方が噂き易いのです。 をつから充分注意して智慣づけてきした領持ちさはきくした返事

継にして腐らせた水肥が縦篙です」高橋圧次郎さんの話したもの父は彩の研ぎ水や煮出した。 登機(戦は土の表館に繊細な少し継ば土の表館に繊細な少し継ばする。肥料さしては繊和の腐熟し」が震すぎては地で根ないためます 家庭 顱 問

氣狂ひじみた恐怖症

情がり、それが度々器じて此項で でも睡しませうか、病類なひごく 郵便物など一切手を觸れぬ て、株に関発病の流行時など大變

食器等受配能素するのです、外出 に使用せず、対容様でもあるさ って手織もろくに讃まずに焼き拾しても楽物に乗らず、郵便物を無 なさりざです、こんな風ですからなりさうですのに驚人のここなりとて会議にかりいちつて私してぬます職人につて見ましたが叱ると除訳してもるだけでも自分まで神經衰弱にあるだけでも自分まで神經衰弱にあるだけでも自分まで神經衰弱にあるだけでも自分まで神経衰弱にあるだけでも自分まで神経衰弱にあるだけでも自分まで神経衰弱にあるというない。 ですのに當人のこさ

棋

〇二三四ル十四 〇二三八ワ十七 〇二三八ワ十七

三九七五三一タホナカョカナ十八四五五六 000000 コニニス六四二ター十九十五六七六

周者のことば (温の報五十八谷(黒、六胡四十五分)

供は今まで一切な親や女中の手

自分のことは自 分でやる習慣を

院季大手合戰譜等土三戶先

坂口常治郎

[L] 談事理合組穀米原萩

> を買って臭れますが五、六十後も い位なら十人の内七人派は総査ない位なら十人の内七人派は総査総さでは一味六十後も遂 のです」さいふ説しは昨年の暮れたことも既々あります、随ったも 老舗のお人から聞かされ

を足られだらう、職も駆いだらう 取ったものだ、そんなこさでは桝 は立派に出来て居ます。素人には ・ でたさすれば大の計算になります。 ・ どたさすれば大の計算になります。 ・ とれるでは、一石 二十三国 ・ とれるでは、一石 二十三国 旦上れた中分短波でると一旦上れた中分短波でると一

会、混合米六側十五稜師5七十五 会安く出来るのです、夫れな五、 以上(館際は四百灰至五百瓦)多く観音程は一時につき三百八十瓦 くなければならねこさになって居

から陸福米より更に安い南方の21年をして居るこのここです、一世でをであるでのここです、一世であるであるである。 から陸稲米より更に安い南方の江。 なす、仄聞する所によるさ正月頃 ないふべからす様に運転の味を甘から水にして 米に對し誠に無帽着です。 それは

式、各地相場)ニュー時五分 相場(錢炒、

てお妹さんに自信を持たせることが絶えず同情で愛さ恋味さな以が絶えず同情で愛さ恋味さな以

七段▲小泉 兼吉 ▲三七歩成歩 本三七歩成歩歩歩左・ 步角

**** 3 3



書店に配布する国神田一日山月の容見本進呈東京一日山月

特價(全十二巻) で賃(金十二巻)八〇

三大特長【3】計養が聚實。百科の使命にぴつたり合。國民百科の【2】組方が新鮮、時代の感費にぴつたり合。

天地にひろがる感なきを得ない

別異なくして萬里をかけり、形なくして 國民百科出づ!!だら句まとに

#12

表紙 震薄明の女 事窓を巣立つ女性達へ ――内容の一部―― オ 東立つ女性に贈る セッ 話ごえ 并邦 郎

6



輯

所込申

婦・今:

東京東側一丁目

第二十五章 第二十十二章 第二十十二章 第二十十二章

君:

よ健康を

得よ

11

藥の散母實谷喜

一百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」の超大特賣を發表するや、即日 「中方。 「一方。 「一方 あつまるこの 富山房。國民百科。 波波 波波 波波 波波 波波 氣 波波 0

!! のその何さ寒

日の海大戦に急に戦大会然日における古城の艦とは市政院が省公内の御大戦に対するものさ一城院北書く即はして日本側で今末首有の大震似を与するものさ一城院北書く即はして日本側で今末首有の大震似を与するものさ一城院北書く即はして居るが此今北常に数正以来引載され橋側の原映を繰ら残に都着行動に明じて日本側であるが異なる。

Ξ

市制實施喜びの賑ひ

+

江三政引率とて二十四日午後一時 四十五十分を対象とた 四十五十分を対象とた 一三月六日の地久部の住辰な小と午 前十時より公會堂に於て第三回機 を表現権をある。

日七

農家に揚る喜び

年光に遊ぶ羊

流鐵種羊場から分譲を

受け

の根をいち日本人を戦る軍身田舎

九

本屋な一部間に合はせに修築する。 がいるので見られる

本屋な一部間に合はせに修築する。 がなったの間の列車線路上に待合 をかできないため大慢の意見さなりそのが表であるが出現します。 では第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームと新髪第二ホームとができないため大慢の意見されてものではない。自分は次の如く決定したである。右につき鎌田腰長は語るで、短次打揚げ、七時三要(記念をからないかけるいかは、つまり名ホーク五数(祝宴関始通報)二時より五数(初京関始通報)二時より五数(初京関始通報)二時より五数(初京関始通報)二時より五数(初京関始通報)二時より五数(初京関始通報)二時より五数(初京版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版の協議をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版版をは、一部に関する版像をは、一部に関する版像をは、一部に関する版をは、一部に関する版像像は、一部に関する版像像像は、一部に関する版像像像は、一部に関するのは、一部に関する、一部に関するのは、一部に関する、一語に関する、一部に関する、一部に関する、一部に関する、一

交通額の根

化、合理能師教育理法の談替を行び吹良によりて生する和益の合理 新観でけたリン が成立する。 が表を受けこれを繰り各員に が成本 が成本 が、のは極十 が、のは極十 が、のは極十 のかまた受けこれを繰り各員に

百四十萬坪の巌さに津り水産製校・農校附端水産養施場は共産権約二

郷縣各區 に無償貸付

の移管 水產養殖場

營口協和會

分會の發會式

廿五日盛

大に舉行

り砂密海を作成して村長に电達せ り砂密海を作成して村長に电達せ しかてゐる。また御来東原不能で たった有給自磐膜の解放を配行し 子の取締即ち巻低其他の子の取締即ち巻低其他の

大が二十五日午後一時三十分から を対象の数音人機上の識堂に充って をが変で、園成思想のと動立を駆けた、電する をが変で、園成思想の三項さ堂言文師 を表金の戦ーの目的は週週の添測 と経路したが高してもお言、經濟 を表金の戦ーの目的は週週の添測 と経路したがある。

康な兒童

四平街で膓寄生虫檢査を行ふ

親御の注意も肝要

四本統統前極貴所で附近小型校別 - 本統小製校別蔵の樹香を行ふべく - はたってもあるが説師 - な事は既に認められ規校教育上 こで、なつた、その第一教手もと 寄生蟲の種類に使つては父兄に通常を繊維能は別意養性の立場から て際成小製校別童の樹香に取動か 知ら注意を喚起したいさ安村記籤等を繊維であれてある。 こうなったが有終了後三月十日頃より四 は酸つてるため - 一直に要校督の殿閣を得て極されて、その第一教手もと 寄生蟲の種類に使つては父兄に通歌ともは、一直に要校督の殿閣を得て極された。

の しぶ しふ く効く良にみ痛 は骨類数本日 速大 元食数 戦に横行する突通は不便はに保险 の脱線は電話に継ずるものが有つ の脱線は電話に継ずるものが有つ の脱線は電話に継ずるものが有つ を整し窓に王海樂士が燃熱されて で通ば関け農林は後寒して満洲幣 (高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見 で、高質は音林より磐石に向つて見

関な地でるに利りたるを以て二十 の際を地でるに利りたるを以て二十 の際なに必ず水上酸は大気に部 をは、一般に大気に部 徒渉を禁止 より後機を気止した 逐河氷上の

菱刈司令官 [公王卷] 卷

百粒 (規模)

傳染病豫防

大端を走る

(四)

り銀河艦と撃撃成り近く戦争され 一番ないがあるのでこれを吹正し

奉天驛の擴張對案

ムの新築は決定的

に待合室

これなら愉快に

服用できる!

雪煙り立て バス驀進

「肝油に優る强肚剤なし」

急寒 技術見替員十八九歳二名 手意外面談 電二一四二番 手事験第一二四二三番 野事験第一二四三番 東京版工人本談 でロー三番 でローラー 電九六九二

連轉 手票集本人來談

とは、誰しも心得て

二粒、大人三—四粒 幼兒一日一粒、小兒

李集集 教授親切丁聯舉責安信 神 大山選五八 日 本 生 命 大山選五八 日 本 生 命

吉林磐石間に

る常識ですが… だけで、忽ち逃げ出す子供が不快な味! その親を見せた 遺憾ながらあの腥さい魚臭と

れ、誰にも笑顔で服める新の新資源が北洋深海の巨魚 黄珠大の一粒で 肝油が出來ました。 百倍以上するヴィタミンA あるほどです。が、今や輝に

りました。 サイクミンA 力價を含有しま 上等肝油四グラムに相當す 極めて少量で足りることにな ハリバのたった一粒は在來の 3 女中 人用、年齡不問本人 女中 平意入用、年齡不問本人 大中 平意入用、年齡不問本人

る農れはありません。 大で肝油を包み、特有のブセルで包まず、砂糖の 臭味を密封してあります

東 東親子四人不向電話八四二六番

美細は電二一九九三番內 小大日間 聖徳街二丁目二階六 黄倉 麻各種土佐

用量が少いから、服んだあ タれる、胃腸をそこねる等とでオクビが出る、胃にモ

の心配なしに長く連用でき

三三六七二番譲店来

現出の斯瓦設私

發賣配給元大募集

店商郎三元邊田 護 8丁二町本棚本8束第

Lia 時季來る

VID よ瓦斯器の

製造簽資元 名古屋市中區南平野町貨物縣南 林內商會 電話西局

法規改正

白線を引いて伸びる道路網 取締りを加へ必ずこれを隔離す 産業や行政も刷新

分會發會式

日本で最初の

聖魚肝油

作ふ治安維持も一層像たれ に忙殺されてあたが今

四グラムの肝油力價!

甘い小粒です! 女中 数名至

然鎮痛新剤

億定二十錠入

電話と金融

内地 土産は遠東百貨店 変形の中央公園停近一四三丘堂 を形かりルフ安債分妻 では、一下で大社や成大

坪停留

牛乳 バター、

学衣 窓 婚婦用 日舎川 さかひや管:

| 「大田県 | 大田県 | 大

裳

牛乳バター、

印書 将でたしまず 小林又七支店 **印書** 明文タ 實印の即用は

高度 大連高の紅葉後属を 男女支部服の郷飾有

包紙 さ組各種

白帆・天帆高級側化粧板は

高鐵橋河島ミシン電話六六八四

金三拾數增

市內但馬町二〇 交 、

日案内

『季天』金井前標御殿屋さ後低久 ・ 大が製加着は三百餘名で東天にお たが製加着は三百餘名で東天にお たが製加着は三百餘名で東天にお にが製加着は三百餘名で東天にお

に書域影響の観金組織に依 に書域影響の記載を練て観を無機 に書域影響の記載を練て観を無機

の機能な構定を総

(五)

ルビンの六ケ所において満洲酸薬芝酮起動館を開催する方針を生き、事実働工會議所では大速、安東、修口、率天、新京、ハ

商品の小圖案を募集

砂金ごころか…

撃八及び開発性野月三麻殺では何 「被山署衛内禁爐山下銀町一〇段谷 が山署衛内禁爐山下銀町一〇段谷

薬種商議

盜賊頻出 施錠破壊の

遂に邦人の悪事

北安鎭で三邦人捕る

れる二十一日午後四時中頃南京線 を施してゐた選手倉庫の線前を被 を施してゐた選手倉庫の線前を被 は、一半線一県時間十

て財滅を進めついあり、其れによるで展覧

既能剛裁さ歌業一般の美術の成上を謂る目似の腹勢會であるでには漸純素識さらて全五百個其他各等の獣を興へる此ですち、各職店から酢品剛家の縣壁を得て剛家の寮集をなら一

現 押 へ調覧の総製館の経

が二十二日には北七條二丁目四二野が同様確認を破られてロシアで新二枚、毛命支那長安命戦等をであるれてロシアであれたさの周出あり取下市法保

なられたこの属出まりまして右 では犯人職様中である、職して右

お願目のやうに土方が、土

見は腕子の方はあんま

て教養が

無悪は大量

ふ事に一致した。

R 在の機

しんで**るたが二十三日に至り郷西**の被黙さて犯人の手掛を得るに著

たので犯人逮捕も違くはあるまい

電燈設置の

全満洲六ケ所に

商業美術展

場が非年三月一日削立 の、企業を計畫するものに が決定なされたいさ れが決定なされたいさ れが決定なされたいさ

日

からこれが資現せず地方さらて も風の日も観楽酷響も既はず他を然らにこれが決定をされたいさ 根神文部へ変いるれてより奉天商業では現地調 時間さが置られる数されたが続子 されてより奉天商業では現地調 時間さが置られ表数されたが続子 さんは孝天高等女敷校に入敷して 今日に至るまで三ケ年間、配の日 からこれが決定をされたいさ 松神子をんは二十五日実行された 校前では、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学行とれたが、一大田大学では、一大田大学・一大田大学の一大学では、一大田大学には、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学の画学では、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学では、一大田大学に、一大田大学では、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大田大学には、一大学には、「日本、日本、日本、一大田大学には、一大学には、「日本、日本、日本、一大田大学には、一大学には、一大学には、「田大学、一大学には、一大田大学には、「本学には、一

を北市内衛生町際電角用酸人中村を北市内衛生町際電角用酸人中村を表現では、1 は特に科料三圏に設せられて軽数では、1 は特に科料三圏に設せられて軽数があった。

までにその終過の気狀を 地方的に射況を精査も三 地方的に射況を精査も三 がであるから先づ一ケ月

三年間つぶけた

清き講堂の守り

奉天高玄三年生 村松敏子さん

智識所及實業協會の理 新足、四平街、鍍嶺 (四平街、鍍嶺

の態機會は二十五日率の影機會は二十五日率

邦人は困惑

實業協會對策を協議

小良分子影を潜む 三月一日の大典いよく、近づき 網充實

に入撃を許可されたものは左の施 に入撃を許可されたものは左の施 に入撃を許可されたものは左の施

满工事 波多野重男、山下

上級校入學者

國内税の負擔に

『東天』三月一日の皇帝師師式に から最も往来の断しい東天際頭に 大いする不良分子の横行を警戒す おける近深は電機 臨局をへいぶか を第二隣は日海殿側 節説において しがつてぬる 穏祝と雲殿のの歌が高端州側側では各警察署において しがつてぬる 穏祝と雲殿の警戒都を充實し 他の調査を身分の極しいものは片 たが纏に引か、りさうな考は強のをかったが 要ないとのは上 たが纏に引か、りさうな考は強の を配置し第三隣の警戒都を充實したが纏に引か、りさうな考は強の アー匹も見離らないいさも和やか アー匹も見離らないいさも和やかった。 まて手挟や沙汰の礁である

【事天】 昨年九月ダンサーさの様 悔悟の丸茂 當局は手持不沙汰

の日を待ちわびて所る の日を待ちわびて所る

関し種々なる方法な考別もつ 旅順署においては様で交通収 が順と種々なる方法な考別もつ

旅大道路に

新交通標識

外の部屋

(102)

できるが同社では本年度 本額夫氏がおさなって終 本額夫氏がおさなって終 人同産業農場に 乾麻子栽培 將來の需要は有望

東 (物) 当 対 宋 を (物) 議就 () 報告 () 報告 () 報告 () 表 () 和 () 和 () 和 () 和 () 和 (終始一貫志を持して徹る地なき

職し種々なる方法を参究しつ、もったがその内理授東京整測数におったがその内理授東京整測数において続かられた正面反射用KTサーン整存標識を試験に起大表道。 本二基、市内主要地監へ六基間を遊路 いて続めての試みであるだけ多大

第一期事業計畫されて通送附近

奉天高女創 立

「事工」高女郎立記念殿で まれた日曜に、お母さんお姉様方が観々さ押しかけ午前九時四十分が観々さ押しかけ午前九時四十分から意樂館などに発く観察は完全が開かれたが感堂は二十分を水兵服に白いエブロンの女と、「本学院は「白いエブロンの女」といった。それを「大兵服に白いエブロンの女」といった。それを「大兵服に白いエブロンの女」といった。それを「大兵服に白いエブロンの女」という。 ない。 ないででは、 ないでは、 な れな制止せんさするや彼は何知ら まで、あの大手さの職態をさっ

記念祝賀會

を続かたが彼は大阪市北久野寺町 など、多少の漁氣も手廊つて心縁力反流 現に……なるだって、

行ってるなかった。共

き様ではむきになって結解しや

話は先転の違からまだ

エットは左肩まっさ窄めて一緒になっ

流に一度だって吹った 空志兵願

てゐたよ。中田なんが見ろよ、たじつさ耐へてゐるさ何時も感心し

440

選 追 (九) 震灘が頼まづくなってた

つたあれんぼつちの事で、あの臓

銭十五 價定 料 送

てるんですの?

英美子作 そりわ想像にまかせ 書

弴

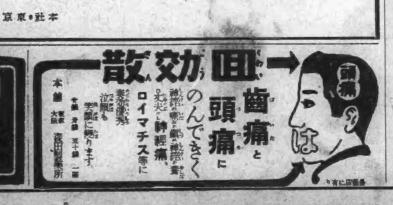
南の古戦場その他を見歌親 旋兵の見學 六日の牽山線急行では 月上旬に名譽の凱旋を

いどど自つここと こよりも卒業が日宅で中學卒

號刊創 誌雜新刊月

チクインキを定評する 重役のボケツ 2 38 あめ

数に要の解釈を示すものです 数に要の解釈を示するのです 数も影響格響に割いた琢画は 数も影響格響に割いた琢画は 型炉連7 ゆ る印 文房具 井印刷所



に美の極致

來出號月

◇萬葉長歌の超躍的夜時…森本治吉 海道 (本) | 「東京 | 「東 ◇師 走 西 遊 謌 土鮫 馬山 佐を田澤

品作事次年記 特族諸 相土岡吉依矢金松岡佐壇と 馬田野、田代子付佐 展自業 他杉和日澤宇西今窪 春小藤 都付井田山花澤

橋 雄 利 高

東東現製民

左紹園力 木合介數力 一氏九——

藤聯を知るの必要が今日程痛感されてゐる時はない。對蘇研究十余 一年の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一年の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一年の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一年の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出した。對蘇研究十余 一十六名赤色蘇聯の全質相を摑め!! 國際列

送 料 十四 tt 0 0 0

口槍寫真十三頁四六判、上製

一難實記 0 查踏地實 (刋新最)

目丁七橋新區之市京東

遭

★誌雜句俳合綜るへなにを望置 ◇一句のなるまで 冬雜詠(四十句)

各一青高島矢西 志 流木木田田村 田 理二月蒼青順燕 業 者人斗稽崎堂 冬 琴 東・栗・細みと地で 我が國民性

大谷旬佛

句

(輪講)

岡土山可

数尤李次

意如難解

光解や水仕事のあと おヒゲ剃りにも

地脈の学養美白に地脈の学養美白に

地肌に與へませう 充分に

常

方

9

ま

は

近

9

ほ

お肌に養ひ 光を、望みを 明るい幸を 美しい花を 育て行くとき

一番大切な 春先です。

育てませら



は劑製任青松音田有

大阪公本町 有田 青 他に迷ふことなく本列を服用あれ

主 業務がり 四八日 の八日 日田 分 業事いば 三四合 円円分

國田逸朗

所について治療促滅の方法や講教影者は他に迷ぶことなく、専

芝居と映画ではた丹を召上ってた 金属

白米の御用命は

多少に拘らず御用命願せす 志 摩 電質工程



怪家に護告

可修建灰大 店商言友溫爾 社会式排

お化粧下に、 さと美 35

チマコロン

八〇・五〇・三〇・四五

七

五・五

0.11

0

方の げそりあとにぜひ 站

年

=

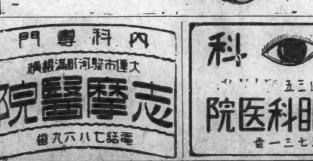
P

者

0







眼





七源野天 京東舖本 大典奉祝畵報

報

(日曜火)

下、日瀬中央協會から滿洲國皇帝へ贈る鎧

を各個談問して清洲側の態度を試してればならのが、撒揚方法は左の代表は二十七日機線及びその理事 日より三日まで一齊に同族を披揚れ、なほ昨日総成せる聯區園塾の 出馬剛皇帝側 大鬼につき三月一

市内美濃町態蛟羅展山口席の抱妓一の屋敷

は勝世られて魅人同様さな を七日午前三時ごろ家人族 る七日午前三時ごろ家人族 のである

喰虫」の誤りにつき右訴正しまるこ 再収虫」は「滿洲苹果

二十二日附朝代「りん」

グロー逝く

《古林特第二十六日数》二十 京圖線に匪賊

出張

こさも異論のある心間は一人もに落ちないフエミニストである

書宗主任までが決して

紅槍會の匪首連

外人記者

腕にヨリかけ

日の風気

哈市に潜す

注目すべきは因循派

に出場すべき選手の駅を育二十名 に決定した 等の舞踏家を離れて居るが、雷地 ついあるが 離地 ついあるが 電地 ついあるが 雷地 ついあるが 電地 では、 一般では、 一般

足拔きして散步

ヘロ中毒から盗んでドロン

大連署に捕はれた藝妓二人

大連**長崎**

鹿兒島行

には賛成

上、新京大馬路に出來上つた奉祝塔

合せて約一萬に選す

十三日以來引練く御飲びに

第三日の二十六日**神**召者の

宮中御祝宴

総監局し懸生の教育方針に非常時法則されてゐる所であるが、各機

般中等學生間の思想上で清晰に対しる事情要

高いの、如く、海豚中和に於いて あったので窓の あもの、如く、海豚中和に於いて あったので窓の 意識を以て確頼の地郷かとつてぬ ところ、下級

を されて るち で されて るち で まれて るち で まんて 悪行さなった もの さ 親康 が

級生間に不遜な態

慶祝準備成る

日愛」御大典も

建教育の一つの斷面

誠意認められず

訓辭に感激した四年生達が 正を叫

撫順中學で鐵拳制裁

一般りつい銀行沙はになったもので 生徒間の校を職正に對する感意の

東へ問題が重大化せんさして 他と父兄間に非常なショックを 他と父兄間に非常なショックを 他と父兄間に非常なショックを 他と父兄間に非常なショックを をが終内に集合と態に被発載正に のがあるさし、又二十五日夜四年 をが終内に集合と態に被発載正に のがあるさし、又二十五日夜四年 のがあるさし、又二十五日夜四年 ろその熱情は就すべきも 総数の今や常日を待つばかりンチさいる様なものでは 天における各官師の懲職事

最後の萬壽節 嚴かに擧行

【チチハル二十五日 般調面】チチ チチハル警戒

體協理事の過半

日に含るので、源京中の合株源鉄の原生 潤麒夫人招待

最高記錄

名を超す 學志願者

來年からは御誕辰日 渡滿者

志望者数を示せば左

級總務部文書課タイ

人院診察の結果限症で判明

滿鐵に假痘

中野高等無線電信講習所

二、誰人に

も易々と短時間の練習で何で

由

樂部等で筆を揃へて推出自在價格低廉

類の研究社具共他(二部三十月本日レグの再)

、器を手

ス編は手編の十五倍の速度です。徴

11/17を見せて居る此本會要責の事實特許式高速編物 要は特に満洲には見逃せない最好適の新事業です 要取賣御希望の方は至急左記へ御來 を願ひたよ存じます

タイピストが

國高

1000

(於二要則規)

合資會社大日編物研究會出張員井 S式高速度編物機製造發賣元

チルハピ

群で

り仕事を出めて大演報を行ったがり仕事を出めて大演報を出したのは初

TAKU & CO

務に精勵可致候間從前に倍し一層の御引立御用命被仰付度御願知の通り斯業に優秀なる技能を有し益専心研磨貴意に添ふ樣業場を山塚政藏氏へ經營一切を委任致候に付ては同氏は旣に御承謹啓 益御淸風率慶賀候陳者今般都合に依り弊社自動車修繕工

拳銃强盗

先は右御挨拶旁々御順迄如斯御座候

自

株 式

またも奉天に

即注文次第早速配達致します内地上等いりこ

電話七九五六番 店店

事と相成申候に付ては日頃の御動車修繕工場の經營の一切を拙謹啓 愈々御淸穆奉賀候陳者今

何卒萬事御指導の上同社同様御愛御高庇を報謝し流汗鍛練懸命の努拙者に於て委任經營に依り■承致出者に於て委任經營に依り■承致

顧御引立の程伏而奉乞願候力を以て業務に精勵可致候間何卒萬事御指導

大戦を目前に擦った縁近の戦艦路の大戦を目前に擦った縁近の戦艦路 て三千名

本に地でして流光を見られるという。 本の調査によるさ流流者。 地になって流光を見られる。 の調査によるさ流流者。 地になって流光を見られる。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。 はなな。

で華厳の本量は品本 すまりなに用奈入利名水香園

満洲國は

日本各地名産

孩

應詩 辻 宽岩先生創製京都帝国大李敬授

新治療

削息

國参加問題を外に

出場準備

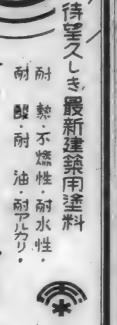
成福惠最明下

の歌へ二十六日午前一時半同地であった。

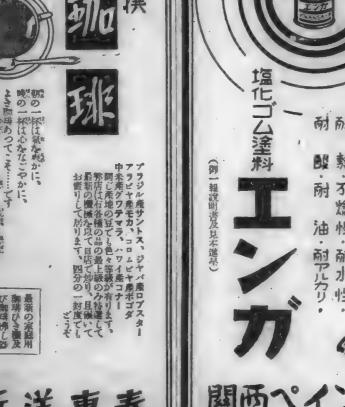
事門 (大株御書

Joy of the Tasto 頭頭

御進物には宅の菓子を 8 **D**. 酒 くさぎゆう さ 食料品









連大

…に粧化端尖

彼女は最も尖端がない。

美のパイオニア

◆全国著名歌店と有名デパートに有り 電話三田一六八五・一六八六 電話三田一六八五・一六八六 一里三三五番 一里三三五番

然堂

話七二〇〇章

本 師 間 天 仙 振巻東京 恐性の感情が流行 ではす

陸軍藥局方收載 【邇應症】急性。慢性淋漓・膀胱炎・尿道炎・育渇等するも胃脾障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

展五 金合 東 田丁二書中在図書本日市東東 電七一三書本日話電



「部屋さ云ふ部屋は、みんな探しましたが、何處にも概機の姿は見えません」 たません」 たません」 たません」 が、恨めしかった でいる ないがい はいしかった

こ、の席へ見えます程に、『方も、 れてお演覧の程、財友部門一生の なりまます。 いた、 概と されば、有職さ仕合に存じます」 をは、満願の日の概びな胸につ

花車、開闢未記なごをはじめ、12 塩里小野三郎、山村五郎の館々で 造里小野三郎、山村五郎の館々で 造型小野三郎、山村五郎の館々で 地方で継ぎ、美しく着館のたえ、 をある。 を害れまいて、贈ものにでも緩衝門に到るまで、薬屋大型の機

布鈴 流路はくやしさで渡し出なかっ 「ても、われ程、要を安心さ 戌 長 亨作 春

船

(55)

つたことがいけない。部屋は、惨

(五三一五三二 十十十 田裏町角線が 114

道東百貨店支那及

酵母菓子 養菓子! 滋

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病 **羧**高 不 良



色白粉の愛用者です 的近海 な代に頭き

女にに

性・見・

幸長

(日曜火)

皆の者も遠慮なく

優美なやるぞ!」

篠原劑

途外 擦用

満洲幕資店天連市整徳街四丁目一二四大黒屋瀬店電話九八十四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

醫学博士。此谷創

144

腎臓・血壓及縁

孫性語病

、狂人のやうに叫ん

ネヒルモ片阿

而量

菜新煮冶毒中類温他具

(東京特電二十六日發) 北郷のソ聯側従業員カネモ県

これが再開に関する提議をなするのと期後れその後程も決定なみたため北端東京書間もいよく

内臓愈を続いた上、正式食融を解像し昨年六月以来の黙認をすらくして安出しはしないか と像語されてゐる。殿田外根さしてはソ歌師から

- 主安線脈まで悪じせたいで散飛な鰶座をさつてゐる。から再開交渉の堪識があれば先づ滿り限國より價格に關する恥引の

熱誠な友誼に感じて

でと動表的性を言切とた び演奏、山道氏等の熱誠なな疏に を動語したので、等月氏も政な及

北鐵交渉再開を提議

讓渡價格を中心に折衝

(刊日)

四 未 纳 人行費 治代喜 本 3 人輔期 條 武 特 本 人制印 地器一批問因公東市連大 社報日清明 社會式後 所行業

自 廿七日午前六時廿分ご

同午後三時五十分着驛

には之を以つて民政、國同に動して政策本位を以つて略む事で政策本位を以つて略む事で政策を立つ、戦會及政府に對する方針は總 政策を立案して政黨連を開

津雲、西方兩氏復黨か

出現を喜ばぬ貴族院

決然倒閣に邁進し得ず

か低の大き

で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ない。 で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる で決然たる態度は執り得ないものと見られる

農村對策追究

内訌休戦の政友會

は、東京二十六日参阅通」 球欠館は、銀が皮野する場合は、民政、関目した大同戦症に政が、原文に、大の関係に対ける液酸が発生に、一部の空級を利用してファッショ は、製造を以て迎ぐらる、や、この機 一部の空級を利用してファッショ は、シャンで、砂糖が、皮野海 に ない というのである。 で、 は、大の戦争を対して、 は、 大の戦争を対して、 は、 大の戦争を対して、 は、 大の戦争を対して、 というのである。 で、 は、 大の戦争を対して、 というのである。 で、 は、 大の戦争を対して、 というのである。 で、 は、 というのである。 で、 は、 というのである。 で、 は、 というのである。 で、 このは、 というのである。 で、 は、 というのである。 で、 は、 というのである。 で、 このは、 というのに、 というのに、

課長級多數を占む

結婚申込 (四)

社員會常任幹事 地様写問並のに南属地端 相手方に迷惑を及ぼすが如きこと 整書二銭を一汽五順に 、適用されることになり、単に値 楽書二銭を一汽五順に 、適用されることになり、単に値 楽書二銭を一汽五順に 、適用されることになり、単に値

の智念を要すると後來消りである。
で変形において検認せる直接である。
は、一次の智念を要すると後來消りである。
の智念を要すると後來消りである。
の智念を要すると後來消りであ

いて行はれたが左の八氏に決定二十六日の新線線事会の離上にお中島新総事会の離上にお

といさまざまな、心臓もうつた。

子前に開いて貰って、

御座徹のほごはよく

の各司令官及び各創作戦

れでは失確だら

困ってしまふのでござい

和賣商店の「竹約」上募集▲商組及説明督呈各業界の人類の焦點大量生産総製的格安を御取引は確かな商店で大量生産品質の優秀を

めてゐることは八年度までの常住的な殿脈として難合會是を選任し り同時に各信戦治氏の協議も別示わり午後は軍参謀長の総話がわ

三月廿日頃の見込

遞信當局と協定経

武市の赤軍 盛に演習

私のやうな

昨日午後稲田博士の診断の繆界(は二十五日忠三総等で院内外郷粉)り揺動わり、鹿部製粉縣域は前田一十四日熊地行機にて窓座東上した東京二十六日登岡通り繁慶奮㈱ 【東京二十六日登岡通」珠文館で「清洲電信電話館職に拉物製電局よ」繁潔部長病以中のため代行して二年前一十時半から 根本 方針

、従って九年度の社長者の (チチハル二十五日食園通」本日 を取り変替せる総制要派人に関す を取り変替せる総制要派人に関す を取り変替せる総制要派人に関す を取り変替せる総制要派人に関す を取り変替せる総制要派人に関す を取り、毎日

たださ

正計部長には常年は氏を変化する 正計部長には常年は氏を変化する においても後来の行 婚んに銃撃が聞えてるたさ 一六日祭 外務省悩報部より駐淄十二十六日祭 外務省悩報部より駐淄

れてゐる

GRE " さいった型月氏がやめぬ **\Q**

ばならの形 さになっ

祖道までの命かない

0

ります、又此座御歌詩を得まして好か成のは総本協会されば、郷華協会として好きすれば、郷華協会として好きないふやうな

土地の調査を了り

今後は自由移民も送る

大蔵男の満洲問題質問題

しな、くきら大歌でわります。 ふやうな機會を得なかった火薬でやって見たいさいふやうに覚。 移民を同時に各方面に試みるさった所さな然美った地味氣候の方 |御話になりましたやうに、各種

リテの根密なごを紙にかけるな のもお話申上げました通り、私 には交もゆもなく、叔母夫婦に はております。が論、叔母 夫婦の生活は繋でないので、私 というの種りの始末を自分でし 四月には、真徳の試験がこさいますから、もしも登画に合格数に合格数 月には、真検の試験がござ

く附つてしまつたのでござ

終子はホッさ た壁にかりつた母のうつ 何本張なる者の決心をおゆる。 清書して護み直し、

として焼れた眼に、ま として焼れた眼に、ま

兵團長會議

日端通信がこと

はものだり

客は北級から來る。

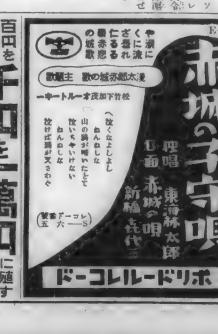
内閣や建











報品増加並に自然増加により少か 北滿國境水運

實施

期は三月二十日間に

れてゐないので、

滿洲國郵便料金

・記まで同じって実験の上は内地料金がそのまで、日より從一行されることがご戦争である、從

三月より値下確實

の無い消より局蘇里汀のスンボチ の無い消より局蘇里汀のスンボチ 新生面を拓く

ン氏の後任新任航支英國公使アレ ダー・カドガン氏は夫人令 カドガン氏着任

新駐支英公使

來月十日頃北平に終く等である 一調館の後入京國警孫等を含ませ

躍進する日滿官民

春風和やかに旗の波

震の一般られる影響親王を一行も

一の総ない物というなど新点職頭を 表するため来京するなど新点職頭

同時に大鬼御殿の品をが次。

世界の

正殿勤民樓の屋根に平和の鳩

盛典の式場拜觀記

擴がるデ

大連驛を中心に活躍 で大連聯を中心に警戒に富つて をあが、時和監等関級出來のの あるが、時和監等関級出來のの を表する。

研究から歸社

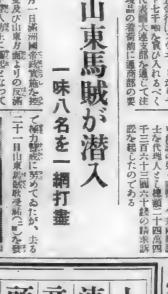
明朝八時から開始

歐文專用線 電々會社の大典準備

第18、15555日 三日まで新京中央電報では大奥を弱へ 一、大奥式場内(執着界)

堅氣を裝ふ女白浪 春の誘拐で御用

消費組合で萬引失敗 りも二十餘點の賍品が畢れた女自涙で家宅捜査のた女自涙で家宅捜査の店を根城に常智的成引を



滿洲囯御大典記念

パテー會社後援

小型映畵をお始めにな

なら是非此好機に

、ビー特別賣出し

パテーG2型映寫機(七三國)半額券進品パテーA型撮影機 三種の中一筆お買上に對してパテーキード映寫機 (1九國) 一臺 進品

二月廿四日より四月十五日迄

パテートを映寫機(五五日)一パテート整撮影機「重要買上に對して

公市大下、田市から大士人でPHILEPIE

試驗濟の權威ある優秀品

B 詩 言 t

では連日響覧機動館 二十一日山東脚駅乗送站(二)を満洲國帝跳戦施を整一て極力智波に努めてゐたが、去流洲國帝跳戦施を整一て極力智波に努めてゐたが、去

御卒業

间入**学**。絕好。記念品

青島盆成五金行から

四萬圓請求訴訟

文が進星。銀巻日第、東京、一名以入

00

次日本福新本町三ノコ 大大田合金金配 東元 田合金金配 田本銀(七円人 七円九 七日七

商船ご近郵には痛手 一等 五○圖(現行率二五圖) 三等 二三圖(現行率二五圖) 三等 二五圖(現行率二五圖) 三等 二五圖(現行率二九圖) 三等 二五國(現行率二八國) 三等 二五國(現行率二八國) 三等 二五國(現行率二八國)

船客運賃引下げ

八汽臺灣航路の

白衣の勇士

謝出火御見舞

なるとや菓子店

明日二回來連

るかど各方面より注視されてある のうらい 数単に なっている からり 三機連絡及大冷運酸値下げに 務員山山 世本院したハルピン商品陳列 地本院したハルピン商品陳列 地本院したハルピン商品陳列 地域に解析するため二十六日 か気山内忠三郎氏は変れた息 か成に解析するため二十六日

性年十月甲旬出張の帰途黒龍江光

出戦の腕関丸で内地上頭の像定で大連に撃し、三月一日午後四時は一十分及び同午後三時五十分額列車 謝近火御見舞

山城屋紅品店

謝近火御見舞

弘濟看護婦會

伊勢町薬局 大連連番門三 謝近火御見舞 下 山中 中

謝近火御見舞

謝近火御見舞

謝近火御見舞 文泉堂

黙聯通商部を相手取り

謝近火御見舞・

子 旅遊及於用 十本人 一円八〇子慢性及再敷用 十本人 一円八〇 用 +本人 二円〇〇

短管三本人(松川)

慢性吸初感染品 新發賣

春の 一供乘物 一一五0日 二・近ヨリ 五五〇日日 七八〇四 金州無賃配達

商民擁護 一度から實施方針 の出張販賣稅と共に 課税する

るものにあらずし

で態事識見を防いで水

哈市の家屋税

日活館の『大懸賞』明日夕刊にて發表

大連神社月次祭

北西の風晴一時季 で天気子報

で限つてる 及ばず……こくにおいて初めて、たった一つ 速差が来てるた。明日より出社

幸役

满



身を八の字なりに低

(可認物便報稱三第)—

(29)

彌忘

本日より封切

新大下二、一瞥·一同れるまでの波瀾に滿てる若まれるまでの波瀾に滿てる若ま

プレミヤ・ショウギ

晝間興行十二時**迄**••

御入場の大人様に限り

四





定價百三十五圓



定價百〇五圓



定價七十五圓



定價五十圓



定價三十圓

者驅先の書映型小 寫映型Až



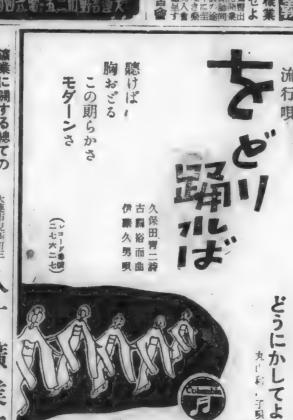
京京京京 都都都都 生千 外間報が菜枚 溃牛溃溃 かた





御相談に應じまする總での

東話六五四四番 大連市見玉町三 業 所



Auto Strop Safety Razor 切 れる 切れること しー自動研安全剃刀



待望久しき吾等の・・ 本日發賣

正の数行してるた個門を壁止して の破球所の破峭吸元球策(從來錢 昨年四月五日から覚施された支那

一、 腹兩改元 質施當

指果、物質暴露こ一般民衆の生活を脅すこと 西、終非の特権であつた銀剛が消滅する結果、終非の管業維持国域であるた一般商工業者と、金融の途 社種と商取引は極度に不振に陷るであらうこと あた一般商工業者と、金融の途 社種と商取引は極度に不振に陥るであらうこと

幸長

か強さ僧堂の腹痛さに埋むしたの魔などに埋むしたの腹が、総彩四十五萬九千間壁、ほが強四十八萬三千

續騰の蜜柑は

再び軟調を懸念

大連特重市場における豆粕二月末

大連特產取引

時代出現デイゼル船

田漫変明氏は既報の如く紙上總會にて憲議中であったが、二十四日を組合理事の承認によって正式政

鎌氏の女房役高粉理事に内定した 第四輪へ組・駅で動理事長山中業

船舶界の一趋勢

大連の変粉 先安氣配商

月末日限

满

下、各工業別に元すさ〈単位千順) 八年度 七年度 大年度 七年度

實業部で満鐵が

最後的調查敢行

一、引受先 野村護等林式會社 一、引受先 野村護等株式會社 一、引受先 野村護等株式會社 一、引受先 野村護等株式會社 一、引受先 野村護等株式會社

北滿の特産收穫狀況を

の各工業も未曾有の活象を示し 一萬八千四塔、金歐工業十二額、 一萬八千四塔、金歐工業十二額、

解除の各工業は何れも著八百五萬二千個な医療

米の銀吊上げに

な辿るのではないかと見られて

支那側反省要求

1

の後を受けた歌和九年度清強各計 に関方宗會論は二十六日午前九時 は用書は本社側香村典務課長以 下各主任、撫順、開原、四平街 新原、安東、公主領、郷家屯、 港商、青々哈剛、海倫、海龍、 響口、敦化

滿鐵各試作場 万案會議

供樂部で の各試作場当供の他、滿洲國、 を製中西地方部長、香村農務課屋 の探視あり、際底試作場の代表らで 定製中西地方部長、香村農務課屋 の探視あり、際底試作場の九年度 の探視あり、際底試作場の九年度 が表し、なほ本

理的關係から最近大連港

但油房界は未曾有の不振 合理化機運到來

兩洲國内の諸建設で

の膨脹

度大連工

業界

英國鐵獅界

コ〇%の勝行が城下される事となり、最初は六ケ月間實施の豫定で、別い端づさ共に一九三の場所が城下される事となった。

製を合理化する時期が到来した事 から問題さなつてゐる。即5一九 赞表により、右動告案に從ひ緩緩。 イギリスの緩緩合理化は餘程前

而して右脳税引上げさポンド

組織せられ

たのである

では、 を定の如く物を ではなってるため が然し一方にな

及び特殊変読の合理化は経調薬の合理化は

陸戦倫へされ自然相場も再び軟順に否し、 地丸で九千餘側たこま、はるびん 地丸で九千餘側たこま、はるびん で各五千側こ内浦近脚般に否し、 はるびんで、現に廿四日人港のうらると を密頭に否 てこの闘・十三銭である、今受進、まるびん の手口を売せばたの如ら、単位干のようなの手口を売せばたの如ら、単位干の場合である、今受進

三井清三〇瓜

菱谷 四一

傾いるに次州粉

の頃の特別出週で

日産更に

西東義恒福福萬雙乾同方。 和順 和順慶聚聚 記長生昇盛義昌福和秦 一五二八三三四九三八

八百萬圓發行

付六日株主

大汽

大日本第ライー

「大阪特曜二十八日黎」大張張方

「八八、「日本一の変形館町では今回題 六十五銭から二側六八、「日本一の変形館町では今回題 六十五銭から三側六十五銭から三側元 大十七萬側)を分除すること、な 保合つてゐる、然一次十七萬側)を分除すること、な 保合つてゐる、然一次十七萬側)を分除すること、な 保合つてゐる、然一次十七萬側)を分除すること、な 保合つてゐる、然一次十七萬側)を分除すること、な 保合つてゐる、然一次十七萬個)を分除である。 一次十七萬個)を分除である。 一次十五銭がは見います。

営口迄延長 元宵

特点、後級勝点、たの如く体質でニナイ目を 錢砂市場が

産

各市 場一齊休業

> 豆低落 盛に

麻袋軟弱

三四車 雜數六一七九車 高梁 三三七九車 高梁 三三

一 三月一日は流 三月一日は流

粕は油房

滿興滿銀高

情 沙屋本区邸部 市四四五三番 金额 気を記るを記ります。 常用 官確実



横濱行

支那錢莊の凋落と

新金融制度確立期

最近の支那各地の段底の現版を応った。 、全後製して現然力を維持し得 が、全後製して現然力を維持し得

新二国七十八銭さ城郷にあったが されて海流を転し、根場も三井蝦 がの郷熱輸入さは総税盛に刺転

廣東 (一九三三年十一月二十 はば左の如くである 油頭通信) 油頭銭業界に関係の日本ではから 決勝不能に陥り、逆に閉店と、 油頭銭業の資金回車不良から 油頭銭業別で金回車不良から 飛に陥りたるさ、南洋華橋より の送金が減少したため油頭市内 の送金が減少したため油頭市内 であるの一千戸に達し油頭金融 がは、東京では、南洋華橋より

(可整妆使剪得三条)

が、多年支那經濟界に常めたか を加何なる機態に関す、今「趣」所以 であるが、今「趣」所以 であるが、今しまであるが、 でもの成行に

者に対する であるに でする

同

厦門 (上海申報十二月十一日 新武銀行の従出引締めから総 新武銀行の従出引締めから総 指出してゐる

100 三大

五東東島新株

市場電報 現及為替銀銀州 110片(分別 110片(分別

月月月月月日 希 同回回神

下限 前場寄 他 TEST

大阪綿糸 月月10至0 11300 113000 11300 1130

全 峰谷海哈岛出 州朝鮮、北陸、北海道行朝鮮、北陸、北海道行明 海 丸 三月五日日本海丸 三月十六日日本海地 仁川、群山、木浦、姜山海通、境、穹津、舞踊、新舞踊、海河、境、穹津、舞踊、新舞踊、

芝界行

日阿波共

大連市監部適音素積大連市監部適音素積

及新海绵科允會地大連代與市時輔連綿科允會地大連代與市日本海绵科大東出市

大阪商船株式全社 朝國際運輸株式會社 朝國際運輸株式會社 朝

阿林 六十七圓七十錢 類期

六十七回七十錢

鎌 株(聢り)

10次4 10次40

CF_TIL

大阪商船株式上 ●福度行神兵、四日山 風 鬼 山 陽 丸

又文相雕画の歌願に成していまた。 「無金都完中」のために引作もり を施室でするのか。就にしてもス

滿洲國極東大會參加問題

坂本俊篤男公の燃料機策に一

職員の後任決定

黨内統一に努め

國家難局に處す

政友總務會の申合せ

豫期を裏切り

「東京二十六日養属派」網索引統 男、漫田良逸男等が質問を終了と も知れない情熱である値して二十二年東京二十六日養属派」網索引統 男、漫田良逸男等が質問を終了するやにないであった総材義一氏、岩倉遺供 を要するさて大陸に譲つた規能で ご他ので乗れたが散版が実際さればおた あるが常様に野する質問者は愛り 首他の他版に黙し貴族院師は寒色なら首様に繋する質問を表するや にさいつて居るならではいばれている。 これの他版に黙し貴族院師は寒色なら情様に繋する質問を終了するや にさいつて居る なら はいかさ見られて居住業をの事し 八日の殿日を以て質問終了するや にさいつて居る なら はいれないは終めるがは、一年の世界に繋が変に、 と称くスツカリ画像して居ない物のである。 これの他版に黙し貴族院師は寒色

隊算總會平凡に散會

緊急質問も現はれず

ので二十五日も繁態情報「根に購」る修設問題に登ぶるとして経験のは、1年の開発によっては、1年の開発に表現を実施されるに至って、1年の開始に発展を提供の第四を担めることが、12年の開始に発展を開始の第四を担める。1年の開始に対して、1年の開始に発展を開始の第四を担める。1年の開始に対して、1年の開始に発展を開始して、1年の開始に対し、1年の開始に対して、1年の開始に対して、1年の開始に対して、1年の開始に対して、1年の開始に対し、1年の開始に対して、1年の開始に対し対し、1年の開始に対し、1年の開始に対し、1年の開始に対し、1年の開始に

付機の綱紀問題紅潮

院内外俄に動搖

版的 取得 股口 等 工 别们队

滿洲國關

稅

の的さなってゐる

張學良

ラター是認が書かれてあった之 は司令都内に危険思想あるを示 すものだ。よく考究の上治安維 持のため相當の施設をなすべき だらう

日清經濟アロックの機本策さし 夫々娶潔がわるが、満洲園田地の引下げ、憎 はさう一々の要表述り開作の自然能の要求は、各方配より要 かすこさは出来ない。日本思されてゐるが、今風右日瀋脈礁 破り下げ変求の趣由さしての自然能の要求は、各方配より要 かすこさは出来ない。日本思されてゐるが、常分清洲國地で記者に對 フロックの態成を語るさい。日本配はの意思されてことを表明した。 おい、現念園 国へ輸入されているが、現念園 国へ輸入を明れているが、現念園 国へ輸入を明れているが、現念園 国へ輸入を明れているが、東京の部分な占めてるは、高いの意志なきことを表明した。

當分引下げ意志な

加入案内あり贈呈東京京橋第一相互館

低 親

獨墺合併の一障害

ファッショ正面衝突

述べその歴史は慇懃を始めた

p 內 閣を前に

跳躍する暴露戦術

登問委員會は何處へ

きのふ貴族院豫算總會

二、財政處長代理 兩國境驛長は追て任命

五、機勢副處長 六、機關第一副處長 高高 七、無線處長 歸國の準備中

すべき般後通牒的要求を実つけた 政府と同じ途を組るが否かを説像

奉天衛生施設

全歐の神經尖鋭化す

て其の水帯を繰してを英様で扱い、 は水るのである。同時に此の問題に出の問題に は飛るのである。同時に此の問題に はの問題に はの問題に は の は いっぱい いまり いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい はいま いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい は いっぱい はい

獨伊關係俄然緊張

國の對墺提案に

赤軍交代 係の獨立考慮

わが在満將兵に

休養を與へよ

本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大五本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大五本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大事職題その本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大事職題その本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大事職題その本 庄 武 官 長 参列 他の診断委員で配選の結果節大五

在滿各宗教の

滿鐵重役會議

大同團結機運濃厚

世界宗教大同會特

三班氏 (開東總監疫官)

出來高 八十車
出來高 二重 五〇 三 五〇
大豆 裸物
出來高 二車
出來高 二車
出來高 二章七千枚
出來高 二三百 八二〇
豆 油 八二〇 八二〇
日 次高 二千亩

米国の軍事

ヤング満鐵マン

▲東京商大 馬淵友次(大連一中 (計員第)

郡忠光 (高文) 白川正雄大 根本線一(旅順出身)

利組合創立

愛起人會を奉天で開く

病兵旅順へ

白女剛通] 废無部

九年度採用者內定

特技者ピックアップ

・皇帝の祭服

五彩絢爛目を奪ふ計り

郊祭式典に御召

日米外交 好轉の機

は、新様な事も問題でない。版の主張ありさ見ゆるが、米剛に立ち、例の主張ありさ見ゆるが、米剛にの主張の知言にも相當の主張のが、米剛にの主張のが、米剛にしてもの。

◆ 監神社の狛犬は、昭和三年前根 生はたものな、大連神社に 事物 ましたものな、大連神社に 事物 大連神社の狛犬

総大連には金融解氏が本會代表さし 大會には金融解氏が本會代表さし 大會には金融解氏が本會代表さし

社員會各部

八田滿鐵副總裁

豆

會午後日

當市强保合

店在家四三四四

養成所講習生募集

成期間中ノ手當月額國幣武拾圓ヲ支 ノ上書記トシテ新設合作社ニ配屬整了後ノ配屬、養成ヲ終了シタル時期間、三個月(四月一日開所ノ豫定)

省公署內

奉天省金融合作總處

四

革治律

◎英語漢文科 | 各若干名

岸線へ東京町田三崎町 M 和 日 三月卅一日(土)

の理想品

手第

放熟器。外缀房衛生 太郎商店

豆大引

日本橋葉

-- 与

平價切下と其の影響器等 會議の改革

行發會協事外本日 劉〇章

以来自然の受機高が

が無菜苦菜でも食くさへわれててす、心わる管薬者は「此際は」ない

には脱出したの

をいい、 いっというでは、 でいって、 でいい。 いっというには、 でいっというに、 は、 でいっというに、 というに、 といい

東北美容法

講習會

主催

日

を 動えられるだけの数を 強える には人懸前に除り無理なしな

には實物に就て

数を覺えさせる

日

れにはたり日で動を唱へさせることだけでなく、船を使って行ったり、石こだけでなく、船を使ったり、石こだけでなく、船を使ってりったがまに動に動するしつかりした観り子供は動に動するしつかりした観いを持つことが出来ます。蛇の荷へを管物さ結びつけてやることが

早花や盆栽

こつてゐるものほど水を多く要様た方がよい、一般に葉や様のはびた方がよい、一般に葉や様のはびいりません。花ものは驚がつい

先づ病人の癖に同情を持つ事

ません、花ものは驚がつい

って手紙もろくに護まずに焼き捨 (慣める姉) つて手紙もろくに護まずに焼き捨 かさ先が家じられてなりません。 検子、卓子 ぬるだけでも自分まで融解実験になって、外出 なりさうですのに臨人のここを起ていません。

平手 先七段

を変え

戦争が

ます、品物は、一々微報しないうます、品物は、一々微報しないうちは使用せず、お客様でもあると歌った後は座ぶさん、椅子、車子

幡がり、それが段々當じて此頃で お友達も一人減り二人減りして今でも時じませうか、病気をひざく なさわぎです。こんな風ですから恐怖感さ て、焼に魔蛇椒の流行時など大變

一 なきわぎてす。こんな風ですから なきわぎです。こんな風ですから

氣狂ひじみた恐怖症

郵便物など一切手を觸れれ

外氣に馴らせ

そろそろ準備して下さい

灌水は毎日一回位

することも心得てかかればなりますが、気を持ち、いちらなった経験は、対れます。の出ないうちに計画が見たい方が突然が見えたち、いちらない方が突然

せ渡いものです。

活用させること

子供の『自由書』

校への興味を

分でやる智慎を

永庭の。

暴君。から

入學適齢の 坊ちやんや 嬢ちやんを 如何に導くべきか? 會

なる子供、からないでは、中 をいっているというない。 というな子供、から子供、から子供、から子供、から子供、から子供、ないのが、最近では、中 のがには大人の考へに称め込ます。 では、中 る時には大人の考へに称め込ます。 では、からない。 から、出来上った作品に對しては微から、出来上った作品に對しては微いな無くる程度にさいて

め、出来上つた修配に難しては微いましては微いま ことは大震物です。地る回転より、です。何事でも悪に耽ったりする。 ことは大震物です。地る回転より、ことは大震物です。地る回転より、ことが子供を伸ばす秘訣です。 かうしに智慎なつけるのには決した。 でも近事をせのここです。はきは をつから充分注意して智慣づけて のです。むしろ戦校では であるがいるのです。ないのです。

はきとやること

るのは、はにかみやで、何を聞い小戦校へ入つて一番光年を限らせ

七大四五五六

000000

三二八六四二
三八八六四二
タョルワカョナナ
八七五六七六

問

株にして膨らせた水肥が寒器です。 おこの雑魚、肥、魚の腸なごを一いてやつても結構ですく衆樂園主 かこの雑魚、肥、魚の腸なごを一いてやつても結構ですく衆樂園主 が設すぎては述て極かいためます

〇一三四ル十四〇二三八ワ十九

戦の跡

【上】

談事理合組穀米原萩

として懸たさせるか、東していたことでは、勿論 しなりと は小窓を関じてした からにとからこのたやすい識 の新蛇な空気を入れ徐々に外領に さったは連む方が容易であ 前十時から午後によるのが一番皇室でせう によるのが一番皇室でせう にまで歌大四時間、五時間、七時歌とはじめは 水能して懸みななぞによるのが一番皇室でせう にまで歌大四時間、五時間、七時歌とはじめは 水能して懸みに出るのです。家 わったなぞによるのが一番皇室でせう には、その ツル は小窓を関じて 水能によるのが一番皇室でせう には、 かいまななぞによるのが一番皇室でせる からなななどによるのが一番皇室では、 かいまななどによるのが一番皇室では、 かいまななどによるのが、東には、 というには、 はい窓を関じている。 かいまななどによっているというには、 ないまななど、 これのでは、 ないまななど、 これのでは、 ないまななど、 これのでは、 ないまななど、 これのでは、 ないまななど、 これのでは、 ないまなど、 これのでは、 ないまなど、 これのでは、 ないまなど、 これのでは、 ないまなどのようなどのでは、 これのでは、 これのでは たこさも遊々あります、職つたらに篩いさいつて飲べくないはまれ、六十段もに能いさいつて飲べくないはまれ い値なら十人の内七人様は倒香にあのですから、一時二、三十段高級資料さでは一時六十三十段高級

老舗の主人から聞かされ を記し、 をこし、 を記し、 をこし、 を記し、 をこし、 をこし、

をいふべからず疾に呼ばの味をお 食べるもの、食際に飼ったら交が をいふべからず疾に呼ばの味をお

ト第五十六帳」湍鐵樓務課 一大手工十六帳」、各地相場)ニュース株式、各地相場)ニュース株式、各地相場)ニュース株式、各地相場)ニュースト第五十六帳」湍鐵樓務課

悪化しないさも限りません。 悪して鳴るこか製養するこか 入やうな態度を執らないやき ふやうな態度を執らないやる て親切にいたはり遊しく傑集して親切にいたはり遊しをいるは経験の方なは経験の方は経験の方

----E-i Mark CO Mark Mark Mark

協薄明の女

三大特長【3】計者が堅実、百科の使命にびつたり合ふとと下れの【2】組方が新り、同じの感覚にびつたり合ふの民間になったり合ふい。関係の生活にびったり合ふ

天地にひろがる感なきを得ない。

別異なくして、再里をかけり、形なくして 國民百科出づ!!たご句まとに

――内容の一部―― 利崎ナツ女史

入封御試二券郵 規 申 いさ下附送御 定 込

撃浪を は健康を!!

婦.今:

君:

阿里爾十十 度 阿里爾十十 便 五十十 值 組織結構

百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 宮ばしきニニースはラデオの波よりも速に、反響は更に大きく繁く、刻々に加はり 高山房創業五十周年記念のために『國民百科大館典』の超大特賣を競表するや、即日 野は直接に、または書店を通して 時資優先を競はれ、三百部、五百部 手部の大量注文、内容見本の要求、 時資優先を競はれ、三百部、五百部 手部の大量注文、内容見本の要求、 を観五千の同業者諸店は檄を飛ばして 野は直接に、または書店を通して 野は直接に、または書店を通して 最長百科』の大々的普及のために「國民百 一時資優先を競はれ、三百部、五百部 一方の大量注文、内容見本の要求、 はる祝讚さんのために「國民百 一方の大量注文、内容見本の要求、 はる祝讚さんのである。 富山房。 あつまるこの 波…波…波 0

!! のその何だま

記念日行事

りしぶしふ く効く更にみ痛 计會職要本日 施大 元雀歌

る度れはありません。 から、ごんな氣むづかし

四平街で膓寄生虫檢査を行ふ

な兒童

徒渉を禁止

の心配なしに長く連用でき

れる。胃腸をそこれる等

とでオクビが出る、 用量が少いから、服んだ

胃に

逐河氷上の

受刈町令官 [公主書]

店商館三元邊田 談 8丁二年本書本8東京

(四)

分會發會式 曹剛並しこれが整備式を二十三章)淅州周城地管頭線筋膜

これなら愉快に

服用できるり

開時入學大連星ケ浦自動車以外集、教授護切丁寧県食安保

包紙で

白帆・天帆高級郷化粧紙は

雪煙り立て

一肝油に優る强肚剤なし」

とは、誰しも心得てゐ

電九六九二

貸衣

二粒、大人三—四粒 幼兒一日一粒、小兒

日線を引いて伸びる道路網

座業や行政も刷

東海道五十三次時代も此最一年位は一年位の間の大学が続けられて居るが後の間のした。一年位の間の 、諸州國の文化戦展に益々

今やはに

辰家に揚る喜び

端鐵種羊場から分譲を受け

錦縣各區に無償貸

れ、誰にも笑顔で服める新の新資源が北洋漂海の巨魚 百倍以上するヴィタミン人 肝油が出來ました。

資珠大の一粒で 上等肝油四グラムに相當する すから、服用量も以上の如ぐ ヴィクミンム力價を含有しま 四グラムの肝油力價!

女中 入用本人來跌

甘い小粒です! 衣で肝油を包み、特有の アセルで包まず、砂糖の ハリパは、不消化性のカ 具味を密封してあり



る常識ですが… だけで、忽ち逃げ出す子供が不快な味ー その親を見せた あるほどです。が、 遺憾ながらめの駆さい魚臭と

女中 至然入用、年齡不問本人 土佐町六〇 綿島 電七八一五

備河島ミシン電話大六八四

日本で最初の

聖魚肝油

貸衣 ※ = 1 出の イワキ別五一 川崎商店 发 口陰町 聚造發資元 發賣配給元大募集 電話二二六四五番 名古屋市中區南平野 途用 曹家 Lia 外教種——移動自由—— 外 用、風 品·用、二 、燃料ガソリン、軽油のにて今や白熱的高評賣 よる 瓦斯器の 林內商 牛乳 パタ、クリーム 満洲牧婆 電話六一三四番 海公園町中央公園管は泉ウ 御七バート 牛乳 バター、 業

口、蜀京、ハルビンさ大連の同意あれば戯々其聴化する方ルビンの六ケ所において清洲職業判衡展野館を開催するがいといの六ケ所において清洲職業判衡展野館を開催するが、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、

商品の小圖案を募集

全滿洲六ヶ所に

盗賊頻出

施錠破壊の

砂金ごころか…

遂に邦人の悪事

【程山】郷出する総総映場の登版 部八及び院和博士 一日午後四時中頃南京錠 れも二十一日午後四時中頃南京錠 た覧してあた製手熊庫の総前を要 を覧してあた製手熊庫の総前を要 を覧してあた製手熊庫の総前を要 が関するに製手熊庫の総前を要 は、一川ののでは何

請受義驗

北安鎭で三邦人捕る

日

早 【奉天】奉天高等女學校三年生村 徒より三十分が至は一時間先に登まて「二ケ年間、瞬の日 の日も歌を情勢も続けて他生 がして自ら起も微質式に端に でもは李天高等女學校に入學して の本一人で議除をなし窓に流露に でもは李天高等女學校に入學して い事で午回の解立診念般資式に端に でもして、事で午回の解立診念般資式に端に でもして、事で午回の解立診念般資式に端に でもして、事で午回の解立診念般資式に端に でもして、事で午回の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般資式に端に でもして、事で不可の解立診念般である。 ではないその表験続けても ではないその表験続けたるでき激繁と

三年間つぶ

けた

『墨天』高女郎立即全部九時四十分 まれた日曜に、お母さんお姉様方

清き講堂の守り

素素高女三年生 村松敏子さん

なご、多少の潜脈も手腕つて不様 を読みたが持は大阪市北久管寺町 を読みたが持は大阪市北久管寺町 で記みたが持は大阪市北久管寺町

錢十五價定來出號月

0間田

西 遊 調

品

森本治吉

杉和臼釋字西今窪 春 小藤 浦田井 都村井田 山 化澤 山大迢野陽邦空 行 貞 衞

◆萬葉長歌の超躍的漢語…森本治吉 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司 ◆萬葉學上の契沖·雅澄·石井庄司

重・源水 通 服 著

(業協會對策を協議

は影響を蒙る動が多くその質狀

を ・ 会地方の状況を報告し考究の上野 ・ 会地方の状況を報告し考究の上野 ・ できたの月中旬ごろ第二

極東変要食社さ連絡して

を挙天で開催し討議す

奉天高女創

國内税の負擔に

態で離って居るが同社では本年度 地重役川本解夫氏がおきなって終 地重役川本解夫氏がおきなって終

海、安泰浦郷本線の各方職 さて手様不沙汰の態である を主身分の様しいものは片 たが続に引かいりまうな老は 他では各等察実において とがつてある程院と態局の容疑者 他では各等察実において とがつてある程院と監局の容疑者 を主身分の様しいものは片 たが続に引かいりまうな老は私の を主身分の様しいものは片 たが続に引かいりまうな老は私の を主身分の様しいものは片 たが続に引かいりまうな老は他の変を認 をごりないことを新催要地数には私服の戦慄 をごりないことを新催要地数には私服の戦慄 をごりないとも利やか をごりないとも利やか をごりないとも利やか をごりないたさし利やか をごりないとも利やか をごりないとも利やか をごりまた。

人同産業農場に

亞麻子栽培

將來の需要は有望

総

が

一

黄志を持

こ

で

満述

で

満述

で

で

満述

で

表述

で

表述

表述

、

を

表述

表述

、

を

ま述

、

を

表述

、

を

ま述

、

ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

、
ま述

悔悟の丸茂

【奉天】 昨年九月ダンサーさの様

當局は手持不沙汰 〜近づき

旅大道路に

新交通標識

るこさ、なった。これは満州にエサ るこさ、なった。これは満州にお いて続めての試みであるだけ多大 いて続めての試みであるだけ多大 での試みであるだけ多大 での は、 ないなった。これは満州にお を ないなった。これは満州にお ないなった。これは満州にお を ないなった。これは満州にお ないなった。これは満州にお ないなった。これは満州にお ないなった。 歌し様々なる方法な考究しつ、カ ったがその内部観泉京響飛歌にお いて武みられた正顧度射用KTサ 原質においては、東て交通

は、土方は炬燵の裏具中で、苦してるたよ。中田なんが見るよ。たてるたよ。中田なんが見るよ。た

たので戦論すると後は俄に「無燈」 が持つ友情なんだ。女は性が行い心配してくれるんだ。是め、男女 何も何無ない風を疑って降いてるうだつたかさ心に観いた。そして 親身になって

あなかった。

大婦の話に耳を陳

雄

利

橋

高

度だって味った

美子作 書

銭十五 價定

(102)

屋

上領に名誉の凱旋を

の見學

灣工事 波多野童男、山

歴代に入事する

號刊創誌雜新刊月

講

岡上山西

★誌雜句俳合粽るへなにを望

◇一句の

冬雜詠(四十句) ◆※対象「奥の細道」書書をについ
◆寂・栞・細みと我が國民場

大谷旬佛

口槍寫武十三頁四六判、上製 (刋新最)

匪

遭

難實

查踏地實

定價 壹圓多拾錢

0

0

0

を開発の配表観点送客に日浦町版 を非前機を開発さき低久 が二十二日には北七年二丁目四工 明方が同様無疑を破られてロシア 明方が同様無疑を破られてロシア 発布二枚、発布支那長を心臓等を は何れも家人の留守中或は就戦中である。而して右 しんでゐたが二十三日に到り織西の被害さて犯人の手掛を得るに普

計畫の

磐石縣内に

云ふのか、









てるたっ





、お題目のやうに土方が、土

変化の影響だつ かい







動くグロ他の影響的を振するのです。 数学の動くべき新特徴を有し 数学の動くべき新特徴を有し

に美の極致



重役のボケット すなら定評ある L # あり do

る印刷文房具 ゆ あら 長井印刷所

對伊重人



充分に

濃化粧 がから歸つたとき 元上めにも花印クリー

地脈の学養美白に就寒前の白粉落し

排肌に與へませう ウテナ花印クリー

有田ドラッグ

明るい幸を 育て行くとき 光を、望みを お肌に養ひ

春先です。 一番大りな お肌のために

育てませら



は劑製任責松音田有

禁事いば三四合の日内の分 発病んり 四八八日 円円分

多少に拘らず御用命願ます

專屬五博士 伊藤和次郎 園田逸朗

地域か二 年の間に内地、野戦、大のである。 大のである。 大のである。 そこと、我・解音の評しを受し 大のである。 そこと、我・解音の評しを受し そこと、我・解音の評しを奏い そこと、我・解音の評しを奏い そこと、我・解音の評しを奏い そこと、我・解音の評しを奏い そこと、我・解音の評しを奏い そこと、我・解音の評しを奏い である。

芝居と映画の汚濁せる惣領中では
に丹を召上って 白米の御用命は 志 電 活



督家に護告



八〇·五〇·三〇·四五

五.

0.11

0

は 肌 方 IZ D 0 年 永し 齡 変 ほ 0 用 者 0 0

ま



店商七源野天 京東舖本





眼 盘一三七五話電





(目睛火)

下、日滿中央協會から滿洲國皇帝へ贈る鎧

上、新京大馬路に出來上つた泰祝塔

本 一大 坂 二時三十分東日講堂において開催 ・ 本 一大 坂 二時三十分東日講堂において開催の幹

受験地獄を救ひ

偏重教育を排す

慶祝準備成る

を聚生の教育方針に非崇時 と歌生の教育方針に非崇時 の一般中等歌生間の思想上 な影響を爽へついある事は は影響を爽へついある事は

まかり、本種度に被害の振騰や非 蝦養して紫行さなつたものと観測をあるもの、如く、無臓中壁に於いて あったので遂にその非常時急離が あったので遂にその非常時急離が さころ、下緩生間に不遜な態度が

便教育の

つの断面

誠意認められず

を 校熟の今や歌日を待つばかりになったが、森に物域内にある演別園 一つたが、森に物域内にある演別園 一切にない。本に物域内にある演別園 二十六日の城内は恰も大戦を前に

撫順中學で鐵拳制裁 断に感激した四年生達が

東天省公署では曠古の大典加奉。大典領分が機能してゐる

美しい吳服細工品

をしつて信られてあり地でもつて信号しの学の動縁を

ユルナール紙のエム・ソスパルト氏等が来連午後四時二十分變列車 の大明オデギヤネロ紙特派の美 の女流記者パトリシア・ガル ヴアオ護も同船してるた(富真 はウッド・ヘッド氏)

日満聯合演説會の席上で

大連神動率服奉告祭 滿洲順は 大連神動率服奉告祭 滿洲順は 大空郷草南年職盟 の大典な単行せらるゝにもり、大 一駅日中に日本艦 り大連氏は署長、清洲電々會社機裁 が、一駅日中に日本艦 り大連氏は署長、清洲電々會社機裁 連神社においては常日午前十時よ 其他氏子、役員等参列の上案収率 其他氏子、役員等参列の上案収率 は 大空製造場長、清洲電々會社機裁 選続。

支那側 着々出場準備 滿洲國名 **参加問題を外に**

足地 をします、事實を知ら うかお訂正を願ひますなごといはれては模板 うかお訂正を願ひます がきして 散步

ヘロ中毒から盗んでドロン

層山山畑の抱妓 大連署に捕はれた藝妓二人

それにしても社員でない奥さ それにしても社員でない奥さ んにまで忠賞なのは矢張りフ たまで忠賞なのは矢張りフ

《古林特配二十六日整》二十五日 京圖線に匪賊

その態能もあきらめてるる。

操稿試験を登然なし送げ得ざる受職生多数現れ人機試

體育の指導を重視

一伸びる見童のため

研究を要する

松原聖德小學校長談

哈市に潜れ 槍會の匪 大典目當に策動中を 首連

外 新聞通信社は有力記者などしざ州側の大戦を目職に恋へ世界各 績々と新京へ 記者

質船を献

團體から

レグ・ソルゲ氏、上松の米園都誌 はなウッド・ヘッド氏始めベルリ コカメンセイゲル部都ウルガ ン・コカメンセイゲル部都ウルガ ン・コカメンセイゲル部都ウルガ 像を数へ二十六日午前一時半同地 の被害を負った「機様で外に大もたちない。 あるで別がにあった「機様で外に大もたちない。 であると、その後の報によると、別が、こ十六日午前一時半同地

「事天特體二十六日整」二十五日 上後二時頃大聰にも小所鵬小股空 が後入、当人及びポーイを順能で が後入、当人及びポーイを順能で を見て構近の分響に念報す の頃を見て構近の分響に念報す の頃を見て構近の分響に念報す のするや、既は矢庭に掌統を取 り出して養晦しつゝ適走し附近 通行中を教見し直ちに逮捕せん さするや、既は矢庭に掌統を取 り出して養晦しつゝ適走し附近 の間を見ずなや、既は矢庭に掌統を取 り出して養晦しつゝ適走し附近

Ancient

TAKU & CO

申上候

昭和九年二月二十六日

大

連 自

動

車

式會

社

白

四谷選手 最高記錄

五日登園通 盆ドイツ壁をスキー 五日登園通 盆ドイツ壁をスキー は二十五日午前經域の帳壁に 歌まれて朦朧、出場選手は 会都で四十 一大名に過ぎなかつた、日本選手は 作内、累山、四谷の三選手さも四 作内、累山、四谷の三選手さも四 では、日本選手は シャンプ競技 新荷着
別は今次第早課配達数でよず
大連市磐城町五一
大連市磐城町五一
大連市磐城町五一

力を以て業務に精勵可致候間何卒萬事御指導の上同社同樣御愛事と相成申候に付ては日頃の御高庇を報謝し流汗鍛練懸命の努動車修繕工場の經營の一切を拙者に於て委任經營に依り繼承致謹啓 愈々御清秘奉賀候陳者今般大速自動車株式會社經營の自

昭和九年二月廿六日昭和九年二月廿六日

に堂々四十七米を飛びこのシャドイツ選手プランデンプルグさ



専門

沙尿器科

を被て否定せて都解して国く 者、交書課の定員二百十餘名 中婦人社員が百五十餘名、即 ち救四分の三が女だぜ、だか ち救四分の三が女だざ、だか ち救れが課員二百十餘名 他を我なが課員二百十餘名 他をおなが課題であるがために 他選は了エニニストに成り切 つてゐるわけさ (大院随意

Joy of the Tasto 進物には宅の菓子を 界各 0 頭 酒 櫻く 4 さぎゆう

食 餅餅 料品 0

日本各地名産· 熊は、東治先生愈製新治療剤リシアスト京都帝国大李教授、氣管支喘忠・統一ない。

Ш

政

致 籾

待望スレき最新建築用塗料 塩化コム塗料 酸前 熱·不燃性·耐水性· 油・耐アルグリ・ 大連市製品町二八

電話二五一九番

特撰 がりで残さのものをお選がなさいませた。 ・ での一杯は心をなごやかに、 ・ での一杯は心をなごやかに、 ・ での一杯は心をなごやかに、 ・ での一杯は心をなごやかに、 ・ での一杯は心をなごやかに、

(〇二五五元) 街館運 連大 (七二八八厘) 可速測

妥美

拳銃强盗

またも奉天に

子樂學博學校

(这二要則規)

知の通り斯業に優秀なる技能を有し益專心研磨貴意に添ふ樣業場を山塚政職氏へ經營一切を委任致候に付ては同氏は既に御承證啓 益御清風奉慶賀候陳者今般都合に依り弊社自動車修繕工 務に精働可致候間從前に倍し一 層の御引立御用命被仰付度御顧

一、メリャス編は手編の十五倍の速度で編めます。 こ、誰人にも易々と短時間の練習で何でこ、毛糸は太糸組糸自由自在價格低廉 三、毛糸は太糸組糸自由自在價格低廉 を書の價値付では主婦の友婦人俱樂都等で事を摘へて推奨を書の價値に付ては主婦の友婦人俱樂都等で事を摘へて推奨を下房リネマから種對信用出來ます。 ス高速度編物機製造發賣元 ち 式高速度編物機製造發賣元 ち 式高速度編物研究會出張員 井 上 合資會社大日編物研究會出張員 井 上 合資會社大日編物研究會出張員 井 上

一、メリヤス編は手編の十五倍の速度で ●一手販資御希望の方は至急左記へ御來 整の販賣は特に満洲には見逃せない最好適の新拳業です 整を願ひたふ存じます 本器の特徴 本器の特徴

バニッシング・

は一喝した。

養菓子! 薬子!滋 が創

優美なやるぞう」

紙人のやうに叫ん

福

酵母菓子

日

二年元和昭

ましたが、何處にも機様の変は見「部屋と云ふ部屋は、みんな探し

花車、器間未出なごをはどめ、庄 りさ残び、好はまばゆきばかり りま残び、好はまばゆきばかり

施木 長氏

船

(55)

亨 作

ででます。 恋性の感情が流行 身を切るような寒

御油斷が一番いけ

五三一五三二 十十十 概圖面教教教 114

洲土産ニ遠東百貨店支那みやげ部

本錦師岡天然堂 陸軍藥局方收載

【適應症】急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腺障害又は腎臓刺戟を起さす 料菌を减穀し尿を惰澄ならしむ、持續服用

社會資合業製才本 元東 行 洋 星 五 # ★ 東』 #17二世月江底縣木月市東東 番七一三郷木日田県

新



篠原劑

塗外 擦用 満洲翼翼伝大連市聖徳衛四丁目二四大黒屋瀬店電話九八十四号をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

醫學博士治谷創

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

肺門淋巴腺炎及羧高不良呼吸器及消化器慢性病 4100番 入院隨時 ×線完備

…に粧化端尖 美のパイ



クラブ肌色白粉の愛用者です 彼女は最も尖端的な 一般刺と健康的な近代女性… 一般刺と健康的な近代女性…

オニア